

信州大学

令和9(2027)年度学生募集要項

総合型選抜・学校推薦型選抜

教育学部
経法学部
理学部
医学部保健学科
工学部
農学部
繊維学部



[別冊：7月発行済]
サステナブル社会協創学環

[別冊：10月以降発行予定]
医学部医学科

SHINSHU UNIVERSITY

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせします。

信州大学入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



令和9年度入学者選抜日程の概要

—総合型選抜・学校推薦型選抜—

区分	学部・学科等	出願期間		個別テスト等 期日	大学入学 共通テスト	合格者発表	入学手続	入学式
総合型選抜Ⅰ	教育学部 ※1	9/1(火) ～ 9/4(金)	第1次選考 結果発表 9/11(金) 14時※2	9/18(金)				
	農学部 農学生命科学科 地域協創特別 コース		第1次選考 結果発表 10/7(水) 14時※2	10/17(土)		11/2(月) 14時	～11/10(火)	
	工学部 工学科 先鋭融合コース	9/14(月) ～ 9/18(金)						
	工学部 ※1	11/2(月) ～ 11/6(金)		11/21(土)		12/3(木) 14時	～12/10(木)	
総合型選抜Ⅱ	理学部 理学科 化学コース		第1次選考 結果発表 10/7(水) 14時	10/17(土)				
	理学部 理学科 地球学コース	9/1(火) ～ 9/4(金)			第2次選考 結果発表 11/11(水) 14時	1/16(土) ～ 1/17(日)	2/10(水) 14時	～2/17(水)
	理学部 理学科 物理学コース 生物学コース							
学校推薦型選抜Ⅰ	教育学部 ※1			11/21(土)				
	工学部							4/4(日)
	農学部 ※1					12/3(木) 14時	～12/10(木)	
	繊維学部	11/2(月) ～ 11/6(金)						
	経法学部			11/28(土)				
学校推薦型選抜Ⅱ	教育学部 ※1			11/21(土)	第1次選考 結果発表 12/3(木) 14時			
	理学部 数学科							
	医学部 保健学科			11/28(土)		1/16(土) ～ 1/17(日)	2/10(水) 14時	～2/17(水)
	農学部 ※1	12/1(火) ～ 12/7(月)		12/23(水)				
	繊維学部			12/21(月) ※3				
	経法学部	12/17(木) ～ 12/22(火)						

※1 一部のコースを除きます。詳細については、9ページの「1 実施する学部・学科等及び募集人員」で必ず確認してください。

※2 入学志願者数が募集人員の一定倍率を上回った場合には、第1次選考を実施します。詳細については、28ページ以降の「Ⅲ 学部別の事項」にある各学部のページで必ず確認してください。

※3 一部の学科のみ実施します。詳細については、「Ⅲ 学部別の事項」84ページの「7 繊維学部＜学校推薦型選抜Ⅱ＞」で確認してください。

☆ インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは、各学部の出願期間開始日の1週間前から可能です。

☆ 入学手続は合格者発表日時から可能です。

〔別冊：7月発行済〕サステナブル社会協創学環

〔別冊：10月以降発行予定〕医学部医学科

目 次

I	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
II	各学部に通ずる事項	9
1	実施する学部・学科等及び募集人員	9
2	各学部・学科等の出願資格等概要	10
3	出願手続	12
4	受験票	21
5	受験に当たっての注意事項	21
6	合格者の発表	23
7	入学手続	24
8	一般選抜への出願	25
9	障害等のある受験者に対する合理的配慮について	25
10	個人情報の利用について	26
11	入試情報の開示について	26
12	学生寮について	27
13	その他	27
III	学部別の事項	28
	共通の注意事項	28
1	教 育 学 部	
	〈総合型選抜Ⅰ〉	30
	〈学校推薦型選抜Ⅰ〉	34
	〈学校推薦型選抜Ⅱ〉	37
2	経 法 学 部	
	〈学校推薦型選抜Ⅰ〉	43
	〈学校推薦型選抜Ⅱ〉	46
3	理 学 部	
	〈総合型選抜Ⅱ〉	48
	〈学校推薦型選抜Ⅱ〉	57
4	医 学 部 保 健 学 科	
	〈学校推薦型選抜Ⅱ〉	59
5	工 学 部	
	〈総合型選抜Ⅰ（高等学校の全学科対象）〉	63
	〈総合型選抜Ⅰ（高等学校の職業学科対象）〉	66
	〈学校推薦型選抜Ⅰ〉	69
6	農 学 部	
	〈総合型選抜Ⅰ〉	72
	〈学校推薦型選抜Ⅰ〉	75
	〈学校推薦型選抜Ⅱ〉	78
7	織 維 学 部	
	〈学校推薦型選抜Ⅰ〉	81
	〈学校推薦型選抜Ⅱ〉	84
IV	各学部試験場へのアクセス	86

この「学生募集要項」は必ずダウンロード又は印刷し、熟読してください。

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1 信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

大学入学までの学習で身につけてほしいこと

高等学校等で履修した科目（各学部において大学入学共通テストで課している科目等）について十分に理解し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために身につけておくべきこと（教科・科目等）が示されている場合は、それらを十分に理解していることが望まれます。

2 各学部の「入学者受入れの方針」

(1) 教育学部

信州大学教育学部では、「臨床の知」の理念のもと、附属学校園と一体となり、教育委員会や諸学校と連携し豊かな人間性と専門知識及び実践的な指導力を身につけた、明日の教育を担う人材の育成を目指しています。そのため本学部では次のような力を備えた学生を求めています。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	明日の教育を担う専門的知識や教養を身につけるために高等学校等を卒業するまでに習得する十分な基礎的学力、又はそれに相当する学力	○	○	
2.	既存の知識を活用しながら自分で考え、判断し、他者と協働して問題を解決していくために不可欠で基本的な思考力や表現力		○	○
3.	教育者として子どもに寄り添い、理論と実践を往還させつつ自ら学び、社会の発展に寄与しようとする強い意志			○

本学部には、現代教育コース、野外教育コース、国語教育コース、英語教育コース、社会科教育コース、数学教育コース、理科教育コース、音楽教育コース、図画工作・美術教育コース、保健体育コース、ものづくり・技術教育コース、家庭科教育コース、特別支援教育コース、心理支援教育コースがあります。

これらの各コースで専門性を磨くとともに、小学校の教員を目指す学生には各教科に対する得手、不得手を超えて、各教科にわたる広い教養と確かな学力とを身につけることを求め、中学校・高等学校の教員を目指す学生には各教科の専門的な学力と実践的な指導力を身につけることを求めています。このため、教育学部では、高等学校等において、それぞれの教科に対する基礎的で確かな学力と専門領域を深めるための学力とを身につけておくことを望みます。

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

教科	身につけておくべき内容
国語	国語を的確に理解し、国語で効果的に伝え合うための思考力・判断力・表現力等 また、現代文、古文、漢文における確かな知識及び技能
地理歴史 公民	社会科（地理、歴史、公民）における基礎的な知識・技能、社会的事象に対する思考力・判断力・表現力、及び社会の諸課題の解決に向けて主体的・協働的に学ぶ姿勢
数学	数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）における基礎的な知識、及び数学的な見方・考え方

理 科	理科（物理、化学、生物、地学から2分野以上）における基礎的な知識、及び科学的な見方・考え方
外 国 語	目的に応じて情報や考えなどを正確に理解したり表現したりする英語によるコミュニケーション能力
情 報	情報処理における基礎的な知識・技能
家 庭	家庭生活全般に関する基礎的な知識・技能、及びそれらを活用した思考力・判断力・表現力等
芸 術	芸術（音楽、美術、工芸、書道分野）に関する基礎的な知識・技能、及び表現力・鑑賞力
保健体育	スポーツや健康に関する基礎的な知識、及び基本的な運動能力

※ ただし、中学校・高等学校の教員を志望する学生には、上表で示されている教科・科目等の内容に加えて、教員免許状取得を希望する教科の内容及びその関連教科・科目等の内容に関する確かな学力を身につけておくことを望みます（例えば、「数学」及び「理科」の教員免許状取得を希望する学生については、「数学Ⅲ」を含めた数学全般の内容に関する専門的な学力を身につけておくことを望みます）。

本学部では、上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(2) 経法学部

信州大学経法学部は、経済学または法学を体系的に修得した上で、身につけた専門性を現代社会のさまざまな課題の現場で発揮し、課題解決のために能動的に貢献できる人材の育成を目標にしています。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、高等学校等の各教科については以下のことを十分に身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容の幅広い理解	○	○	
2.	社会科学諸分野の基礎となる高等学校等での国語、地理、歴史、公民、英語等の学習内容の深い理解	○	○	
3.	問題解決に際して、冷静で論理立った考察や、事実の観察、データの分析に基づいて思考できる資質	○	○	○
4.	人口減少、高齢化の進展など、地域が直面する具体的な課題について問題意識を抱き、その解決に取り組む強い意欲			○
5.	現在社会が直面する様々な不確実性、リスク、価値観や意見の違い、紛争、多様性などにひるまず、これらに積極的に立ち向かうチャレンジ精神			○
6.	幅広い視野を持ち、様々な学問領域で生み出された成果や研究方法を総合的に取り入れながら真理を探究する姿勢			○

本学部では、上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(3) 理学部

信州大学理学部は、学部の基本理念・教育目標に基づき、次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	理学部の専門科目を学ぶ上で基礎となる数学、理科を能動的に学び、その学力を身につけている	○	○	
3.	ものごとを論理的にとらえて深く考え、自分の考えについて筋道を立てて表現することができる	○	○	

4.	自然界の多種多様な現象に対する旺盛な知的好奇心や探究心を持つとともに、協力して課題解決に取り組むために必要な力を有している		○	○
----	---	--	---	---

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

数学科		数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
理 学 科	物理学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理
	化学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理、化学
	地球学コース	物理、化学、生物、地学から2科目以上
	生物学コース	生物と「物理、化学、地学から1科目」の2科目

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

なお、理学部には、数学科と理学科があり学科ごとに募集が行われますが、理学科の入学者選抜は、物理学コース、化学コース、地球学コース及び生物学コースごとに実施します。

(4) 医学部保健学科

信州大学医学部保健学科は、専門性の異なる看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻で構成され、豊かな人間性、広い学問的視野と課題探究能力を身につけた高度な保健・医療の専門職者や保健学研究者を育成することで、保健学の教育・研究と保健・医療活動を発展させ、地域貢献を果たすことを目標にしています。このため、保健学科では、卒業時における学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に到達可能な入学者を受け入れることを目的として、次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	社会に対し積極的に関わり、“人”に深い関心と思いやりの心を持ち、保健・医療分野の専門職としての役割を果たそうとする明確な目的意識と高い倫理観を持っている			○
2.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけ、保健学科で専門分野を学んでゆくにあたって必要な基礎学力と論理的思考力がある	○	○	
3.	絶え間なく進歩する科学を保健・医療に適用していくための判断力・思考力・表現力の素養と国際的視野を持っている	○	○	○

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

保健・医療領域における専門職者の役割は、拡大し、多様化してきました。保健・医療専門職者には、人間の命の尊さを真摯に理解し、人を思いやる心を持ち、幅広い基礎知識と応用力、たゆみない探究心により、社会に対しても積極的に関わり役割を果たそうとする意欲を持つことが求められます。このため、保健学科に入学するまでに高等学校等において次のような学力を身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や思いやりの心と社会的倫理観を養っておくことが強く望まれます。

国語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
地理歴史公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と応用力
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学Cの知識と論理的思考方法
理科	基礎的な知識と科学的に探究する姿勢
英語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(5) 工学部

信州大学工学部は、豊かな教養と工学の幅広い専門知識を持ち、科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報、外国語で学習したことを身につけている	○	○	
2.	工学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、理科、外国語に優れている	○	○	
3.	科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について学ぶことに強い意欲を持つとともに学ぶために必要な論理的思考力・判断力・表現力の素養を持っている		○	○
4.	向上心があり、自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する			○
5.	工学に関わる幅広い視野を有する技術者、研究者として社会をリードしようとする意欲があり、その専門分野の技術と知識をもって、さらには多様な専門分野の技術と知識を融合することによって社会に貢献する明確な目的意識を持っている			○

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、工学部での授業内容を理解する基礎となる教科である数学、理科、外国語に関しては、下記の科目の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
理 科	物理基礎、物理、化学基礎、化学
外 国 語	英語の十分な読解力、表現力、会話能力

本学部では、上記1～5の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(6) 農学部

信州大学農学部は、生命科学分野の基礎能力と農学分野の応用力を身につけ、持続的社会的創造に貢献する人間性豊かな専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	農学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている	○	○	
3.	生命科学や農林業技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている		○	○
4.	生命科学や農学分野の実験や実習、講義、課題探求に意欲的に参加できる			○

5.	自然と人が共生する持続的社会的創造を目指して、社会に貢献する明確な目的意識を持っている			○
----	---	--	--	---

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

(7) 繊維学部

信州大学繊維学部は衣・食・住の要である“繊維”に根ざした先進的な科学技術を背景として、優れた人格と国際性を有し、未来を創造しうる、広い視野と高い能力を持つ技術者、高度専門職業人、研究者の養成を目標にしています。

本学部ではこの目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術を学ぶことに強い関心を持ち、それらを学ぶために必要な思考力・判断力・表現力の素養を持っている		○	○
3.	日々進化する科学と技術に対応して学び続け、より高い専門的・実践的能力を得ることに明確な目的意識と強い勉学意欲を持っている			○
4.	地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持っている			○

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報等、履修するすべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、繊維学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学及び理科に関しては、下記の科目の内容を理解していることが望まれます。

普通科の場合

学 科	理 科	数 学
先進繊維・感性工学科	物理基礎、物理、化学基礎、化学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
機械・ロボット学科	物理基礎、物理	
化学・材料学科	化学基礎、化学、物理基礎、物理	
応用生物科学科	生物基礎、生物、化学基礎、化学	

普通科以外の場合

各高等学校等の教育課程表に従い、履修可能な数学及び理科に関するできるだけ多くの科目

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

Ⅱ 各学部に通ずる事項

1 実施する学部・学科等及び募集人員

学部	学科・課程・コース等		募 集 人 員			
			総合型選抜Ⅰ	総合型選抜Ⅱ	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ
教育学部	学校教育教員養成課程	現代教育コース	8			10
		野外教育コース	2			4
		国語教育コース	3			5
		英語教育コース				8
		社会科教育コース				8
		数学教育コース				6
		理科教育コース	3			4
		音楽教育コース	2			5
		図画工作・美術教育コース			4	
		保健体育コース	2			3
		ものづくり・技術教育コース	3			
		家庭科教育コース	2			
		特別支援教育コース	6			4
		心理支援教育コース	2			4
	計		33		4	61
経法学部	応用経済学科				16	20
	総合法律学科				10	7
	計				26	27
理学部	数学科					4
	理学科	物理学コース		3		
		化学コース		3		
		地球学コース		5		
		生物学コース		5		
	計			16		4
医学部	保健学科	看護学専攻				20
		検査技術科学専攻				5
		理学療法学専攻				6
		作業療法学専攻				5
		小計				36
工学部	工学科	先鋭融合コース	13		7	
		応用化学コース	<1> 1		4	
		環境・エネルギー材料コース	<1> 1		4	
		水環境・土木コース	<1> 1		8	
		電気電子コース	<7> 7		8	
		機械物理コース	<1> 1		8	
		知能機械コース	<1> 1		6	
		建築学コース	<1> 1		3	
		情報サイエンスコース	<5> 5		8	
		情報デザインコース	<5> 5		8	
	計		<23> 36		64	
農学部	農学生命科学科	生命・食品科学コース			5	6
		食料生産システム科学コース		<6>6	13	7
		山岳圏森林・環境共生学コース			7	4
		地域協創特別コース	5			
	計		5		<6> 31	17
繊維学部	先進繊維・感性工学科				<2> 23	5
	機械・ロボット学科				5	8
	化学・材料学科				<1> 20	5
	応用生物科学科				12	3
	計				<3>60	21

※ 総合型選抜及び学校推薦型選抜の<>内は、高等学校の職業教育を主とする学科（農学部については高等学校の職業教育を主とする学科又は総合学科（職業教育に関する科目を20単位以上）、繊維学部 化学・材料学科については工業に関する学科）対象の募集人員を内数で示したものです。

※ 総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の募集人員に加えます。

※ 人文学部は総合型選抜・学校推薦型選抜を実施しません。

〔別冊：7月発行済〕サステナブル社会協創学環 〔別冊：10月以降発行予定〕医学部医学科

2 各学部・学科等の出願資格等概要

詳細については、28 ページ以降の「Ⅲ 学部別の事項」における各学部の出願資格及び出願要件または推薦要件をご覧ください。

(1) 総合型選抜

志願者自らが、自己推薦により応募する選抜です。

総合型選抜の項において、「高等学校」には「中等教育学校」を含むものとします。

大学入学共通テストを課さない「総合型選抜Ⅰ」と、大学入学共通テストを課す「総合型選抜Ⅱ」を実施します。

学部	学科等		選抜区分	大学入学 共通テスト	募集枠 ※	出願資格等概要	
						卒業（見込）年月日	評定・成績
教育学部	学校教育教員養成課程	現代教育コース 野外教育コース 国語教育コース 理科教育コース 音楽教育コース 保健体育コース ものづくり・技術教育コース 家庭科教育コース 特別支援教育コース 心理支援教育コース	総合型 選抜Ⅰ	課さない	—	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	全体の学習 成績の状況 3.5以上
理学部	理学科	物理学コース	総合型 選抜Ⅱ	課す 「4教科5科目」	—	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	—
		化学コース		課す 「6教科8科目」			
		地球学コース					
		生物学コース				—	
工学部	工学科	先鋭融合コース	総合型 選抜Ⅰ	課さない	—	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	全体の学習 成績の状況 3.5以上
		応用化学コース 環境・エネルギー材料コース 水環境・土木コース 電気電子コース 機械物理コース 知能機械コース 建築学コース 情報サイエンスコース 情報デザインコース			職業有		全体の学習 成績の状況 4.0以上
農学部	農学生命科学科	地域協創特別コース	総合型 選抜Ⅰ	課さない	—	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	全体の学習 成績の状況 3.5以上

※ 募集枠欄表記の意味については、次のとおりです。

「職業有」： 高等学校の職業教育を主とする学科等対象の募集人員枠があります。人数については、9 ページ「1 実施する学部・学科等及び募集人員」をご覧ください。

(2) 学校推薦型選抜

高等学校（学校推薦型選抜の項において、「高等学校」には「中等教育学校」、「特別支援学校の高等部」及び「高等学校の課程と同等の課程を有するものとして文部科学大臣が認定又は指定した「在外教育施設」並びに文部科学大臣の指定を受けた「専修学校高等課程の学科」を含むものとし、これらの学校の長を「学校長」といいます。）の長からの推薦に基づき、大学入学共通テストを課さない「学校推薦型選抜Ⅰ」と、大学入学共通テストを課す「学校推薦型選抜Ⅱ」を実施します。

学部	学科等		選抜 区分	大学入学 共通テスト	募集枠 ※	推薦できる 人数上限	出願資格等概要	
							卒業（見込）年月日	評定・成績
教育学部	学校教育教員養成課程	図画工作・美術教育 コース	学校推薦 型選抜Ⅰ	課さない	長野県外 （推薦要件①）	1人	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	全体の学習 成績の状況 4.0以上
				長野県内 （推薦要件②）	制限なし			
		現代教育コース 野外教育コース 国語教育コース 英語教育コース 社会科教育コース 数学教育コース 理科教育コース 音楽教育コース 保健体育コース 特別支援教育コース 心理支援教育コース	学校推薦 型選抜Ⅱ	課す （教科・科目数は コースによる）	長野県外 （推薦要件①）	各コース 1人	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	—
					長野県内 （推薦要件②）	制限なし		
経法学部	全学科		学校推薦 型選抜Ⅰ	課さない	—	制限なし	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	一部要件有 （全体の学習成績 の状況4.0以上）
			学校推薦 型選抜Ⅱ	課す 「5教科7科目」 又は 「6教科7科目」	—			—
理学部	数学科		学校推薦 型選抜Ⅱ	課す 「6教科7科目」	—	2人	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日	優秀な者
医学部	保健 学科	看護学専攻	学校推薦 型選抜Ⅱ	課す 「6教科7科目」	—	3人	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	優れている者
		理学療法学専攻 作業療法学専攻				制限なし		
		検査技術科学専攻		課す 「6教科8科目」		2人	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日	
工学部	工学科	全コース	学校推薦 型選抜Ⅰ	課さない	—	制限なし	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	優秀な者
農学部	農学 生命科学 科	生命・食品科学コース 食料生産システム科学 コース	学校推薦 型選抜Ⅰ	課さない	職業有	制限なし	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	全体の学習成績 の状況4.0以上
		山岳圏森林・環境共生 学コース	学校推薦 型選抜Ⅱ	課す 「3教科5科目」	—			優れている者
繊維学部	全学科		学校推薦 型選抜Ⅰ	課さない	職業有	制限なし	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	優秀な者
			学校推薦 型選抜Ⅱ	課す 「3教科4科目」	—			

※ 募集枠欄表記の意味については、次のとおりです。

「職業有」： 高等学校の職業教育を主とする学科等対象の募集人員枠があります。人数については、9ページ「1 実施する学部・学科等及び募集人員」をご覧ください。

「—」： 特定地域及び特定学科を対象とした募集枠はありません。

3 出願手続

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(1) 出願期間

選 抜 区 分	学部等	出 願 期 間
総合型選抜Ⅰ	教育学部	令和8年9月1日（火）～9月4日（金） ※インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは8月25日（火）から可能です。
	農学部	
総合型選抜Ⅱ	理学部理学科 物理学コース、化学コース 地球学コース、生物学コース	
総合型選抜Ⅰ	工学部工学科 先鋭融合コース	令和8年9月14日（月）～9月18日（金） ※インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは9月7日（月）から可能です。
	工学部工学科 除：先鋭融合コース	令和8年11月2日（月）～11月6日（金） ※インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは10月26日（月）から可能です。
学校推薦型選抜Ⅰ	教育学部	
	経法学部	
	工学部	
	農学部	
学校推薦型選抜Ⅱ	繊維学部	
	教育学部	令和8年12月1日（火）～12月7日（月） ※インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは11月24日（火）から可能です。
	理学部数学科	
	医学部保健学科	
	農学部	令和8年12月17日（木）～12月22日（火） ※インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは12月10日（木）から可能です。
	繊維学部	
	経法学部	

※ 出願書類等の提出は郵送（簡易書留速達郵便）のみとします。

※ 出願書類等は締切日17時までに必着。ただし、締切を過ぎて到着した場合、締切日前日までの消印があるものは受理します。

(2) 出願方法

※ インターネット出願の詳細については、17 ページからの「(7) インターネット出願の流れ」を参照してください。

Step
1

～

Step
5

出願内容の登録（顔写真のアップロードを含む。）

この募集要項を熟読のうえ、出願する内容に間違いがないよう登録してください。

（特に、入試区分、志望学部・学科等、個別テスト選択科目等）

Step
6

入学検定料等の支払い

ア 入学検定料 17,000 円

※ その他システム利用料（900円）、また、入試成績開示を希望する場合は、別途手数料（800円）が必要となります。

イ 支払期間

選抜区分	学部等	支 払 期 間
総合型選抜Ⅰ	教育学部	令和8年8月25日（火）～ 9月4日（金）
	農学部	
総合型選抜Ⅱ	理学部理学科 物理学コース、化学コース 地球学コース、生物学コース	
総合型選抜Ⅰ	工学部工学科 先鋭融合コース	令和8年9月7日（月）～ 9月18日（金）
	工学部工学科 除：先鋭融合コース	令和8年10月26日（月）～ 11月6日（金）
学校推薦型選抜Ⅰ	教育学部	
	経法学部	
	工学部	
	農学部	
学校推薦型選抜Ⅱ	繊維学部	
	教育学部	令和8年11月24日（火）～ 12月7日（月）
	理学部数学科	
	医学部保健学科	
	農学部	令和8年12月10日（木）～ 12月22日（火）
	繊維学部	
	経法学部	

（注） 支払方法の詳細については、インターネット出願登録サイト上で確認してください。（クレジットカード等による決済）

Step

6.5

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】

総合型選抜Ⅱ及び学校推薦型選抜Ⅱ（ただし経法学部は除く）の志願者は、出願手続完了後、令和8年12月18日（金）までにインターネット出願登録サイトにて「大学入学共通テスト成績請求情報の登録」を行う必要があります。

大学入学共通テスト出願サイトで登録したユーザーID（メールアドレス）・パスワード・申込番号を準備のうえ、留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力・登録してください。

※ 詳細は15ページの「大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続」を確認してください。

Step

7

出願書類等の郵送

出願確認票をインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷し、調査書等の必要書類（「(4) 出願書類等」を参照）とともに市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に入れます。その封筒に出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷した宛名ラベルを貼り付け、志望する学部へ簡易書留速達郵便で郵送してください。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に、出願書類等を郵送することで完了します。

Step

8

受験票の印刷

「受験番号確定メール」を受信後、インターネット出願登録サイトから印刷してください。（※郵送はしません。）

(3) 出願書類等提出先

提 出 先		問い合わせ先（電話）
教 育 学 部 入試事務室	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口	026-238-4044
経 法 学 部 入試事務室	〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1	0263-37-3312
理 学 部 入試事務室		0263-37-2439
医学部保健学科 入試事務室		0263-37-2357
工 学 部 入試事務室	〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1	026-269-5055
農 学 部 入試事務室	〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304	0265-77-1310
織 維 学 部 入試事務室	〒386-8567 長野県上田市常田3-15-1	0268-21-5310

(4) 出願書類等

入学志願者は、出願する選抜区分・学部ごとに次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録サイトから印刷する書類等

※ 印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

出願書類等	選抜区分	学部等	摘 要
1 出 願 確 認 票	総合型Ⅰ・Ⅱ 学校推薦型Ⅰ・Ⅱ	全学部	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
2 宛 名 ラ ベ ル	総合型Ⅰ・Ⅱ 学校推薦型Ⅰ・Ⅱ	全学部	印刷したものを市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼り付け、出願書類等を入れてください。

② インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

出願書類等	選抜区分	学部等	摘 要
3 写 真	総合型Ⅰ・Ⅱ 学校推薦型Ⅰ・Ⅱ	全学部	受験票用顔写真の画像ファイルをアップロードしてください。 ・ 志願者本人のみ（出願3か月以内に撮影した上半身、正面向き、無帽、無背景、枠なし）でカラー撮影したもの ・ ファイル形式は JPEG 又は PNG とし、高画質（100KB～5MB）で撮影したもの（写真サイズは縦横比4：3） ・ 不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。

③ 志願者が準備する書類等

出願書類等	選抜区分	学部等	摘 要
4 調 査 書	総合型Ⅰ・Ⅱ 学校推薦型Ⅰ・Ⅱ	全学部	学校長が文部科学省の定めた様式により作成のうえ、厳封してください。 経法学部、農学部又は繊維学部の学校推薦型選抜Ⅰに不合格となった者が、学校推薦型選抜Ⅱに出願する際は、調査書を改めて提出する必要があります。
5 活 動 調 書 添 付 用 成 績 等 証 明 資 料 (野外教育コース)	学校推薦型Ⅱ	教育学部 野外教育コース	野外教育コースについての活動調書における記入事項の成績等を証明する資料を必ず活動調書に添付してください。 （活動調書の「記入上の注意」を参照してください。）
6 活 動 調 書 添 付 用 成 績 等 証 明 資 料 (保健体育コース)	学校推薦型Ⅱ	教育学部 保健体育コース	保健体育コースについての活動調書における記入事項の成績等を証明する資料を必ず活動調書に添付してください。 （活動調書の「記入上の注意」を参照してください。）

7	大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続【Web方式】 (本学はチケット方式ではないため共通テスト出願サイトでの印刷は不要です。)	総合型Ⅱ	理学部 理学科 物理学コース 化学コース※1 地球学コース※2 生物学コース ※1 第1次選考合格者のみ ※2 第2次選考合格者のみ	【登録期間】(注1) 令和8年 12月11日(金) ～ 12月18日(金)	大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】に必要な、次の情報を事前に準備のうえ、登録期間内に“ <u>信州大学の</u> ”インターネット出願登録サイトにログインし登録をしてください。 ◎令和9年度大学入学共通テスト出願サイトで登録した「ユーザーID(メールアドレス)」「パスワード」「申込番号」
		学校推薦型Ⅱ	教育学部※ 理学部 数学科※ 医学部 保健学科 農学部 繊維学部 ※第1次選考合格者のみ	【登録期間】(注1) 令和8年 12月11日(金) ～ 12月18日(金)	大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】に必要な、次の情報を事前に準備のうえ、登録期間内に“ <u>信州大学の</u> ”インターネット出願登録サイトにログインし登録をしてください。 ◎令和9年度大学入学共通テスト出願サイトで登録した「ユーザーID(メールアドレス)」「パスワード」「申込番号」
			経法学部	【登録期間】 出願期間内	◎ 共通テスト出願サイト側には入試区分『国公立推薦型選抜用』に信州大学が登録されます。(注2)

(注1) 出願期間とは別に再度、信州大学のインターネット出願登録サイトにログインして登録してください。

(注2) 入試区分に関し、操作の誤りや出願先変更等により手続を取り消したい場合は、本学の学部入試事務室へ電話連絡してください。

④ 本学のホームページ(入試情報ポータル/入試要項 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)からダウンロード、印刷して準備する書類

出願書類等	選抜区分	学部等	摘 要
8 自己推薦書	総合型Ⅰ	全学部	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
	総合型Ⅱ	理学部 理学科 物理学コース 化学コース 地球学コース	
9 志望理由書	総合型Ⅰ・Ⅱ	全学部	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
10 活動報告書	総合型Ⅱ	理学部 理学科 生物学コース	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、記入してください。提出の際には、追加資料も併せて提出してください。
11 小論文	総合型Ⅰ	工学部 工学科 先鋭融合コース	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードして作成してください。様式にはパソコンで直接入力しても、手書きでも構いません。提出の際はA4サイズの用紙に白黒で片面印刷してください。問題文は65ページの「(8)小論文の課題」を確認してください。
12 推薦書	学校推薦型Ⅰ・Ⅱ	全学部	学校長が下記要領で作成のうえ、 厳封 してください。 所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ(必ず両面印刷で作成してください)、所要事項を記入してください。

13	志 望 理 由 書	学校推薦型Ⅰ	教育学部 工学部 農学部 繊維学部	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
		学校推薦型Ⅱ	全学部	※提出を必要とする学部、学科等は、学校推薦型Ⅰと学校推薦型Ⅱで異なりますので、注意してください。
14	音 楽 実 技 検 査 自 由 曲 曲 目 届	学校推薦型Ⅱ	教育学部 音楽教育コース	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
15	活 動 調 書 A・B (美術・工芸制作に関する調書)	学校推薦型Ⅰ	教育学部 図画工作・美術教育コース	学校長が下記要領で作成してください。 所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A3 サイズで片面 1 枚となるように印刷のうえ、所要事項を記入してください。
16	活 動 調 書 (野外教育コース)	学校推薦型Ⅱ	教育学部 野外教育コース	学校長が下記要領で作成してください。 所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入し、成績等証明資料を添付してください。
17	活 動 調 書 (保健体育コース)	学校推薦型Ⅱ	教育学部 保健体育コース	学校長が下記要領で作成してください。 所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入し、成績等証明資料を添付してください。
18	自 己 申 告 書	学校推薦型Ⅰ	経法学部	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
19	実 績 証 明 書 等 添 付 用 紙	学校推薦型Ⅰ	経法学部	推薦要件 (b) ～ (f) に該当する者は、所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入し、資料を貼り付けてください。

【書類等記入上の注意】

- ・学校長作成の書類以外は、原則志願者本人が作成してください（病気・負傷や障害等のため記入が困難な場合は、保護者等が作成してください。）。
- ・手書きの際は黒か青のボールペン又はインクで記入してください。
- ・誤って記入した場合は、誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・様式中の※印欄は記入しないでください。

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除きます。以下同じ。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）に出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。ただし、信州大学経法学部、農学部又は繊維学部の学校推薦型選抜Ⅰの不合格者は、同一学科・コースを志望する場合に限り、本学当該学部の学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。その場合、12ページからの「(2) 出願方法」に従い出願手続きを行ってください。

※公立大学協会ホームページ（https://www.kodaikyo.org/?page_id=17050）参照

- ② 国公立大学・学部の学校推薦型選抜合格者は、当該学校推薦型選抜を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜合格者とはなりませんので注意してください。
- ③ 国公立大学・学部の総合型選抜の合格者は、当該総合型選抜を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により「入学辞退届」を受理された場合を除いて、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜合格者とはなりませんので注意してください。
- ④ 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ⑤ 受理した書類等は返還しません。
- また、本学が求める出願書類以外のものは添付しないでください。

- ⑥ 入学検定料の返還請求は、次の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても支払済みの入学検定料は返還しません。返還には別途手続が必要です。手続方法については、本学のホームページをご覧ください。(入試情報ポータル／入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html)
- ・ 入学検定料を誤って二重に支払った場合
 - ・ 入学検定料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
 - ・ 入学検定料免除を申請する場合
 - ・ 総合型選抜Ⅰ・Ⅱにおいて第１次選考（書類選考によるもの）の結果、不合格となった場合（入学検定料の一部（13,000円）を返還します。）
- ⑦ 出願書類等の提出後は、志望学部、学科、課程、コース及び受験科目の変更は、認めません。
- ⑧ 提出された書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ⑨ 書類等の提出後、受信場所（本人連絡先）を変更した場合は、直ちに**出願した学部の入試事務室**に届け出てください。
- ⑩ 総合型選抜Ⅱにおいて、志望する学部（学科・コース）が指定した令和９年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していないことが判明した場合は、最終合格者とはなりません。受験科目を志願者自身でチェックして、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで、出願するようにしてください。
- ⑪ 学校推薦型選抜Ⅱにおいて、志望する学部（学科・コース・専攻）が指定した令和９年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、合格者とはなりません。受験科目を志願者自身でチェックして、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで、出願するようにしてください。
- ⑫ 「こども性暴力防止法」の施行に伴い、教員免許の取得や保育所での実習等に影響が生じることから、出願前にご確認いただきたい重要な事項をお知らせします。詳細は以下のページをご確認ください。
- 「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について
(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/koseibouhou/post-3.html)

(6) 入学検定料免除について

信州大学では、次の要件を満たす申請者の入学検定料を全額免除します。

【入学検定料免除の要件】

志願者又はその学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する住家が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受け罹災証明書（写し）が提出できる場合であって、その罹災日が出願期間の最終日前１年以内であること。

※災害救助法適用地域（日本学生支援機構サイト）

(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/chiiki/genzai.html>)

【申請方法】

罹災証明書を用意し、インターネット出願登録サイトから申請してください。

ただし、災害の発生が出願期間の直前等で、罹災証明書の発行が間に合わない場合は、出願時は一旦入学検定料を納付し、後日罹災証明書が発行され次第、入学検定料返還申請により受け付けます。

※信州大学入学検定料返還手続

(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html)

(7) インターネット出願の流れ

次ページ以降を参照してください。

インターネット出願の流れ

※ここで示す流れは標準的なイメージであり、選抜により異なります。実際の画面に従って入力等してください。

出願完了までの流れ[Step1～8]



Step
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…選抜によって異なります。〈調査書、顔写真画像ファイル、大学入学共通テスト出願サイトで登録したID・パス等〉詳細は学生募集要項を参照してください。

Step
2

インターネット出願登録サイトにアクセス

学部入試、編入学

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

大学ホームページからアクセス

大学院入試

<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/>

Step
3

新規登録・ログイン

画面の手順に従って、必要事項を入力して新規登録を行ってください。なお、新規登録が済んでいる場合は、ログインのうえStep 4へ進んでください。

① PC等の環境確認

② 注意事項の確認

③ ログイン画面から
➡ **新規登録** をクリック

④ アカウント新規登録用メールアドレス送信

⑤ 登録したメールアドレスに登録用URLが届きます。
※kcc-net.co.jpのドメインからのメールを受信可能に設定してください。

⑥ パスワードを設定してください

登録したメールアドレスとパスワードを記録！

Step

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試区分等の選択
(入学検定料免除申請確認も含む)



②志望学部・学科等の選択



③個人情報の入力



④お支払い方法の確認



⑤入力内容の確認



⑥登録完了 (確認メールも送信される)
申し込み一覧 をクリック

Step

5

顔写真のアップロード

画面の手順や留意事項を必ず確認してアップロードしてください。



①申し込み一覧画面(※)から
写真のアップロード をクリック



②画像を選択しアップロード



画像の加工禁止

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

6

入学検定料等の支払い 【注意】まだ出願は完了していません

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って支払手続を行ってください。



①申し込み一覧画面(※)から
検定料のお支払い をクリック



②支払方法を選択し
お支払いサイトへ をクリック



支払方法の詳細は
サイト上で確認してください
(クレジットカード
等の電子決済)

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

6.5

学部
入試

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】

大学入学共通テスト出願サイトで登録したユーザーID・パスワード・申込番号を準備のうえ、留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力・登録してください。

※総合型選抜Ⅱ、学校推薦型選抜Ⅱの一部学部は「出願期間後の別に指定する登録期間に行う」STEPです。
詳細は学生募集要項を参照してください。

「大学入学共通テスト」
を課す選抜のみ

Step

7

出願書類等の郵送

出願登録、入学検定料の支払後に「出願確認票」「宛名ラベル」を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



①申し込み一覧画面(※)から
出願確認票 **印刷**、宛名ラベル **印刷** をそれぞれクリック

②宛名ラベル(出願書類等添付用)
を角形2号封筒に貼り付け

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。



申込登録完了後に、登録内容の修正・変更をする場合は、Step7で印刷した出願確認票の「訂正あり」欄にチェックを入れたうえ、用紙に赤字で訂正記入してください。ただし、「入試区分」、「志望学部・学科等」、「個別テスト選択科目」、「試験場選択」の変更は認められません。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても**出願期間内に書類が届かなければ出願を受理しません**ので注意してください。出願期間は学生募集要項をご確認ください。インターネット出願登録は出願期間の約1週間前から24時間可能です。

Step

8

受験票の印刷

受験番号確定後に、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」画面からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(※郵送はしません)



【印刷方法】

- ・A4サイズ
- ・両面無地の白色用紙
- ・片面印刷(白黒印刷可)
- ・下半分を切り取る



①受験番号確定
メール受信

②申し込み一覧画面から
受験票 **印刷** をクリック

③試験当日

4 受験票

(1) 総合型選抜Ⅰ（教育学部、工学部先鋭融合コース、農学部地域協創特別コース）

① 第1次選考を実施する場合

出願受理後、インターネット出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、受験番号を控えておいてください。（この時点では受験票は印刷できません。）

第1次選考の結果発表後、合格者は、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から受験票がダウンロードできるようになります。必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

② 第1次選考を実施しない場合

インターネット出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ受験票を印刷してください。（白黒印刷可）

※ 試験日の5日前になっても受験票が表示されない場合は、速やかに出願した学部の入試事務室に問い合わせてください。

(2) 総合型選抜Ⅱ（理学部化学コース、地球学コース）

出願受理後、インターネット出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、受験番号を控えておいてください。（この時点では受験票は印刷できません。）

第1次選考の結果発表後、合格者は、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から受験票がダウンロードできるようになります。必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

※ 個別テスト等期日の1週間前になっても受験票が表示されない場合は、速やかに理学部入試事務室に問い合わせてください。

(3) (1)、(2) 以外の総合型選抜及び学校推薦型選抜

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

※ 受験番号確定のお知らせメールが出願期間後3日間（経法学部は出願期間後1週間）経過しても届かない場合は、速やかに出願した学部の入試事務室に問い合わせてください。

5 受験に当たっての注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 受験の際は、「受験票」を必ず持参してください。入場の際は、係員に受験票を提示してください。
- ② 建物や試験場から一時退場する場合は、必ず受験票を携行してください。（再入場の際にも提示が必要になります。）
- ③ 試験当日は、身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- ④ 使用を許可されたもの以外の携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験室や集合場所の建物に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまっておいてください。
- ⑤ 各学部・学科等が定める個別テスト等の教科・科目等を一つでも受験していない場合には欠席者となり、合格者とはなりません。
- ⑥ 交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
なお、本学においては、追試験の設定はありません。
- ⑦ 災害等及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。
- ⑧ 指定された試験場以外では受験できません。試験場を間違えないように注意してください。

- ⑨ 受験の際は、試験場への自動車の乗り入れはできません。また、近隣のスーパーやコンビニ等への迷惑駐車をしないでください。

※農学部試験場のみ自動車の乗り入れは可能です。

- ⑩ 試験当日、受験票を紛失又は忘れた場合は、早めに試験場に行き係員に申し出てください。
- ⑪ 上履きは必要ありません。ただし、学部から別途指定がある場合には、その指示に従ってください（30ページからの各学部の説明事項参照）。
- ⑫ 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）の使用を希望する場合は、監督者又は面接官に申し出て許可を得てから使用してください。
- ⑬ 制服ほか服装の指定はありません。試験室内は外気温等に合わせ適宜室温調整を行っていますが、寒暑の感覚には個人差があることから、なるべく温度調節の可能な服装を心掛けてください。
ただし、学部から別途服装の指定がある場合には、その指示に従ってください（30ページからの各学部の説明事項参照）。
- ⑭ 構内は全面禁煙です。ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ⑮ 試験当日は、付添者は建物内（試験室等）に立ち入ることはできません。ただし、教育学部試験場においては、付添者はキャンパス内に立ち入ることはできません。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。なお、不正行為については、状況により追加的な確認を行ったり、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア インターネット出願登録サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。

イ インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。

ウ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。

オ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

カ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

キ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

ク 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

ケ 試験時間中に使用を許可されたもの以外の携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。（25ページの「9 障害等のある受験者に対する合理的配慮について」を参照）

コ 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用すること。

サ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に使用を許可されたもの以外の携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6 合格者の発表

選 抜 区 分	学 部 等	合 格 者 発 表 日 時
総 合 型 選 抜 I	教育学部	令和 8 年 11 月 2 日 (月) 14 時 ※第 1 次選考を実施する場合 第 1 次選考結果発表 令和 8 年 9 月 11 日 (金) 14 時
	農学部	令和 8 年 11 月 2 日 (月) 14 時 ※第 1 次選考を実施する場合 第 1 次選考結果発表 令和 8 年 10 月 7 日 (水) 14 時
	工学部 工学科 先鋭融合コース	
	工学部 工学科 除：先鋭融合コース	令和 8 年 12 月 3 日 (木) 14 時
学 校 推 薦 型 選 抜 I	教育学部	
	経法学部	
	工学部	
	農学部	
	繊維学部	
総 合 型 選 抜 II	理学部 理学科 化学コース	第 1 次選考結果発表 令和 8 年 10 月 7 日 (水) 14 時 最終合格者発表 令和 9 年 2 月 10 日 (水) 14 時
	理学部 理学科 地球学コース	第 1 次選考結果発表 令和 8 年 10 月 7 日 (水) 14 時 第 2 次選考結果発表 令和 8 年 11 月 11 日 (水) 14 時 最終合格者発表 令和 9 年 2 月 10 日 (水) 14 時
	理学部 理学科 物理コース 生物学コース	令和 9 年 2 月 10 日 (水) 14 時
学 校 推 薦 型 選 抜 II	教育学部	第 1 次選考結果発表 令和 8 年 12 月 3 日 (木) 14 時 最終合格者発表 令和 9 年 2 月 10 日 (水) 14 時
	理学部 数学科	
	経法学部	令和 9 年 2 月 10 日 (水) 14 時
	医学部 保健学科	
	農学部	
	繊維学部	

受験者は、上記の日時以降にインターネット出願登録サイトにログインし、可否を確認してください。
 (同サイト内の「申し込み一覧」から「合格者発表確認」をクリック)
 なお、本学ホームページや大学構内での合格発表掲示は行いません。
 (注) 電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

7 入学手続

合格者は、入学手続期間中にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行ってください。入学手続は合格者発表日時から可能です。

(1) 入学手続期間

選 抜 区 分	学 部 等	手 続 期 間
総合型選抜Ⅰ	教育学部	合格者発表日時～11月10日(火)17時
	農学部	
	工学部工学科 先鋭融合コース	
	工学部工学科 除：先鋭融合コース	
学校推薦型選抜Ⅰ	教育学部	合格者発表日時～12月10日(木)17時
	経法学部	
	工学部	
	農学部	
総合型選抜Ⅱ	繊維学部	
	理学部理学科	
学校推薦型選抜Ⅱ	教育学部	合格者発表日時～2月17日(水)17時
	経法学部	
	理学部数学科	
	医学部保健学科	
	農学部	
	繊維学部	

(2) 納付金の納入等

① 入学料・授業料

ア 入学料 282,000 円 ※入学手続期間中に納入

イ 授業料（前期・後期）各 267,900 円 〔年額 535,800 円〕※入学後に口座振替で納入

（注1）金額は令和8年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

（注2）既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

（注3）入学料・授業料の納入が著しく困難な者には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ（https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentssupport/）を確認してください。

② 学生保険料（学生教育研究災害傷害保険加入料・学研災付帯賠償責任保険加入料）、学友会費、同窓会費、後援会費等 ※入学手続期間中に納入

合計 55,000 円～（合格した学部等により異なります。）

③ システム利用料（入学手続時納入総額(①+②)の2%の額）

④ 上記のほかに、入学時にはノートパソコンや TOEIC 受験料等の教材費が、入学後には教科書購入費用が必要となります。

※ 支払方法は「クレジットカード」「ペイジー（インターネットバンキング等）」ですが、支払限度額が設定されている場合は、限度額を変更（1～2週間を要することがあります）してから手続してください。

(3) 入学手続完了後の提出書類

4月初めに、以下の書類を提出してください。提出されない場合は、入学後でも入学許可が取消しとなる場合がありますのでご注意ください。

① 「卒業（修了）証明書」1通

出願資格において、卒業（修了）見込みで受験し入学手続を行った者。

② 「誓約書」1通

本人と保証人連署の本学指定様式で全員提出。詳細は「入学手続の案内」で通知予定。

(4) 手続に当たっての注意事項

- ① それぞれ定められた入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学へ入学する権利を失います。(次項による「入学辞退」とはみなしません。)
- ② 学校推薦型選抜においては、入学手続後に特別な事情により入学辞退を希望する者は、推薦を行った学校長から「入学辞退願(任意様式、受験番号、氏名、具体的な辞退事由について記載したもの)」を、本学学長へ提出(14 ページ (3) 出願書類等提出先)し、令和 9 年 2 月 17 日(水) 17 時までに許可を受けなければなりません。
なお、許可を受けていない場合は、本学及び他の国公立大学・学部一般選抜合格者とはなりません。
また、上記の入学権利喪失及び入学辞退により入学しなかった場合、その事情によっては、翌年度以降当該学校長からの推薦を受理しないことがあります。
- ③ 総合型選抜においては、入学手続後に特別な事情により入学辞退を希望する者は、令和 9 年 2 月 17 日(水) 17 時までに 14 ページ (3) 出願書類等提出先の問い合わせ先へ電話連絡し、指示される内容に従い手続してください。
なお、この手続をしていない場合は、本学及び他の国公立大学・学部一般選抜合格者とはなりません。
- ④ 入学手続完了者であっても令和 9 年 3 月 31 日(水)までに入学資格を満たすことができない者は入学を許可しません。

8 一般選抜への出願

総合型選抜及び学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学・学部一般選抜の前期日程及び後期日程並びに公立大学の中期日程に出願することができます。

なお、本学への出願を希望する者は、大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験し、「信州大学令和 9 (2027) 年度学生募集要項(一般選抜)」(本年 11 月公表予定)に従って出願手続を行い、本学の各学部で実施する個別テスト等を受験してください。

9 障害等のある受験者に対する合理的配慮について

本学では、障害等のために受験上の合理的配慮又は病気・負傷のためにその他配慮が必要な場合は、事前相談を受け付けています。受験上の合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することがあります。出願を検討している段階から申請を受け付けますので、なるべく早い時期に申請してください。

※日常生活において普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を利用する場合も申請を行ってください。

(1) 申請期限：出願受付開始日の 1 か月前まで

※ 申請期限以降の申請については、配慮内容や実施方法について十分な協議を行うことができない可能性があります。結果として必要かつ適当な配慮の提供を行うことが難しくなる場合があります。

※ 出願後は申請事由が出願後に発生したものを除き、対応できません。出願後に発生した申請事由により申請を行う場合は、速やかに「(4)連絡先」へ連絡してください。

(2) 申請方法

以下の入試情報ポータル内のフォームから志願者本人が申請してください。志願者本人がフォームに入力することが難しい場合は、志願者本人の意志を確認したうえで、代理の者が入力しても構いません。

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html

(3) 申請書類

申請には以下の書類が必要になりますのでご準備ください。

- ① 医師の診断書や障害者手帳の写し
- ② 大学入学共通テストに出願し受験上の配慮申請をした者は「受験上の配慮事項審査結果通知書」(大学入試センターから申請期限までに届いていない場合は、届き次第、提出してください。)
- ③ その他配慮申請に伴い配慮事項等がわかる書類
(必要に応じて大学側から追加の書類提出を求める場合があります。)

(4) 連絡先

信州大学学務部入試課 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 電話 0263-37-2195
電子メール: ac_boshu@gm.shinshu-u.ac.jp

(5) 修学上の合理的配慮（入学後の合理的配慮）

修学上の合理的配慮については、受験上の合理的配慮とは別に相談が必要になります。内容によって対応に時間を要することもありますので、合格発表後あるいは入学手続後、できるだけ早く学部の教務担当に連絡してください。

なお、受験上の合理的配慮が実施された場合でも、修学上の合理的配慮の内容については大学の学びに合わせて別途調整することになります。

10 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り、可否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

11 入試情報の開示について

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

開示方法： 本学のホームページ（入試情報ポータル／過去の選抜状況 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

開示時期： 令和9年4月以降

(2) 合格者最高点・最低点及び合格者の平均点等

各学部とも学科・コース・専攻ごとに開示します。ただし、合格者が10名未満の学科等については、非開示とすることがあります。

※ 経法学部の学校推薦型選抜Ⅰは非開示です。

開示方法： 本学のホームページ（入試情報ポータル／過去の選抜状況 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

開示時期： 令和9年4月以降

(3) 個人情報

試験成績開示情報

選 抜 区 分	学 部 等	試 験 成 績 開 示 情 報
総合型選抜Ⅰ	教育学部	個別テスト等の合計点
	農学部	
	工学部	
総合型選抜Ⅱ	理学部	大学入学共通テストの科目ごとの得点及び個別テスト等の合計点
学校推薦型選抜Ⅰ	経法学部	個別テスト等の合計点（内訳評価付き）
	教育学部	個別テスト等の合計点
	工学部	
	農学部	
	繊維学部	
学校推薦型選抜Ⅱ	教育学部	大学入学共通テストの科目ごとの得点及び個別テスト等の合計点
	経法学部	
	理学部	
	医学部保健学科	
	農学部	
	繊維学部	

開示期間： 令和9年5月1日（土）～5月31日（月）

申込方法：成績開示を希望する志願者は、インターネット出願登録の際に、「入試成績開示請求の希望」で「希望する」を選択し、入学検定料と併せて指定の成績開示手数料をお支払いください。

出願時に成績開示を希望しなかった場合は、出願後に成績開示を希望することはできません。

開示方法：開示期間にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」から「成績開示」をクリックすることで、確認することができます。

※ 以下の場合は開示対象となりませんので、入学検定料の返還の際に、併せて成績開示手数料の返還を行います。

- ・成績開示手数料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
- ・第1次選考の結果、不合格となった場合（書類選考によるもの）
- ・出願受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

12 学生寮について

学生寮の概要や入寮手続については、学生総合支援センターホームページ (https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/life/dormitory.html) をご覧ください。

※ 本学の1年生向け学生寮（こまくさ寮）は、選抜区分によっては入試の合格発表前に入寮申請を行う必要があります。希望者は上記 URL より「入寮募集要項」（12月公開予定）を確認のうえ、入寮申請を行ってください。学生寮は定員が少なく、主に家庭の経済状況を考慮し選考します。（選考倍率3倍程度。申込順ではありません。）

13 その他

- (1) この学生募集要項について不明な点がある場合は、各学部入試事務室（最終ページ参照）までお問い合わせください。
- (2) 各学部に関する各種情報については、本学のホームページ（信州大学／学部・大学院 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/>）から該当学部のホームページをご覧ください。

Ⅲ 学部別の事項

共通の注意事項

1 教科・科目名等の表記について

30 ページからの選考方法の表中の教科・科目名等の表記は、次のように略しています。

▽大学入学共通テスト

教科名		科目名	
名称	略称	名称	略称
国語	国	国語	国
地理歴史 公民	地歴 公民	地理総合、地理探究	地地 → (b)
		歴史総合、日本史探究	歴日 → (b)
		歴史総合、世界史探究	歴世 → (b)
		地理総合/歴史総合/公共	地歴公 → (a)
		公共、倫理	公倫 → (b)
数学	数	公共、政治・経済	公政 → (b)
		数学Ⅰ	数Ⅰ
		数学Ⅰ、数学A	数ⅠA
理科	理	数学Ⅱ、数学B、数学C	数ⅡBC
		物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎	基礎
		物理	物
		化学	化
		生物	生
外国語	外	地学	地学
		英語	英
		ドイツ語	独
		フランス語	仏
		中国語	中
情報	情	韓国語	韓
		情報Ⅰ	情

(注) 大学入学共通テストにおける地理歴史及び公民の科目選択方法

- (1) (a) の『地理総合/歴史総合/公共』は、「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答する。
- (2) 2科目を選択する場合、以下の組合せを選択することはできない。

(b) のうちから2科目を選択する場合

『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできない。

(b) のうちから1科目及び(a)を選択する場合

(b) については、(a) で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない。

選択可能な組合せは以下のとおり。

- ・(b) のうちから『地理総合、地理探究』を選択する場合、(a) では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
- ・(b) のうちから『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、(a) では「地理総合」及び「公共」の組合せ
- ・(b) のうちから『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、(a) では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

[参考] 地理歴史及び公民において、(b) のうちから1科目及び(a)を選択する場合に選択可能な組合せ

○：選択可能 ×：選択不可		(a)		
		「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」
(b)	『地理総合、地理探究』	×	×	○
	『歴史総合、日本史探究』	×	○	×
	『歴史総合、世界史探究』	×	○	×
	『公共、倫理』	○	×	×
	『公共、政治・経済』	○	×	×

2 「学力の3要素」の表記について

30 ページからの選考方法の表中において、学力の3要素の表記は、次のとおり略しています。

名称	略称
知識・技能	知
思考力・判断力・表現力	思
主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度	主

3 大学入学共通テストの「外国語（英語）」について

「外国語（英語）」を選択する受験者には「リーディング」及び「リスニング」を全員に課します。外国語（英語）の点数は下記の手順に従い計算し合否判定に利用します。

「リーディング」（100 点満点）と「リスニング」（100 点満点）の得点をリーディング得点とリスニング得点の比率を 4：1 として 200 点満点に換算し、外国語の他の科目を受験した者と比較できるようにして利用します。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点を 200 点満点に換算して利用します。

4 大学入学共通テストの「地理歴史・公民」及び「理科」について

「地理歴史・公民」及び「理科」において 1 科目が課されている場合、2 科目受験者については第 1 解答科目の成績を利用します。（30 ページからの選考方法の表中備考欄において別途指定するものは除きます。）

第 1 解答科目が学部・学科等の指定した利用教科・科目でない場合は、出願資格を無資格としますので、注意してください。

1 教育学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>)

〈総合型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 高等学校における全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- ③ 入学後に学内外での教育活動に積極的に参画できる者
- ④ 卒業後に長野県内において教職に就くことを強く希望する者
- ⑤ 次のa、b、cのいずれかに興味を持ち積極的に取り組める者
 - a 中山間地や小規模校において行われる教育活動の学修
 - b 小規模校、複式学級等でICT機器等を活用した教育活動の学修
 - c 特別な支援が必要な児童生徒や外国籍児童生徒と係わる教育活動の学修

(2) 募集人員

課程	コース	募集人員
学校教育教員養成課程	現代教育コース	8人
	野外教育コース	2人
	国語教育コース	3人
	理科教育コース	3人
	音楽教育コース	2人
	保健体育コース	2人
	ものづくり・技術教育コース	3人
	家庭科教育コース	2人
	特別支援教育コース	6人
	心理支援教育コース	2人
計		33人

(3) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

※ 全コースの志願者数の合計が、募集人員の合計の3.5倍を超えた場合には、調査書により第1次選考を行います。

第1次選考は、コース毎の倍率が高いコースについて実施し、募集人員の合計の3.5倍となるように合格者を決定します。

ただし、上記倍率を超えた場合でも、面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）を適切に実施できると判断した場合には、倍率を緩和することがあります。

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
その他		面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）	300	○	○	○
		調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）				

[1] 第1次選考実施有無の発表

令和8年9月11日（金）14時までに、本学部ホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>）に、第1次選考実施の有無を掲載します。

[2] 第1次選考を実施した場合の選考結果の発表

令和8年9月11日（金）14時以降に、インターネット出願登録サイトにログインし、合否を確認してください。

【面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）の内容】

集団面接及び個別面接を実施します。

- 集団面接ではグループディスカッションを行います。
- 個別面接ではプレゼンテーション、プレゼンテーションに対する質疑応答、口頭試問を行います。

個別面接におけるプレゼンテーションを事前に準備してください。時間・形式・内容は以下の通りです。

- 時間は5分間です。
- 形式は以下の中から選択してください。

■ **PC持ち込み形式**：PC・タブレット・スマートフォン等、自身の端末を持ち込み、ディスプレイに表示し、口頭で説明を行う。

- ・ディスプレイの設備は大学が準備します。
- ・接続端子としてHDMI（ミニHDMIやマイクロHDMIは不可）を大学が準備します。変換プラグ等が必要であれば、持参してください。
- ・接続不良に備えて、投影あるいは表示する予定のスライド等を印刷して持参してください。
- ・大学では、原則として端末の準備は行いません。各自で持参してください。
- ・文字の大きさは24ポイント以上を目安としてください。
- ・必要に応じて、紙資料の配付も可能です。配付する場合には、4部準備してください。
- ・端末が外部接続に対応していることを、あらかじめ出力のテストを行うこと等で確認してください。

■ **紙提示形式**：大型の紙あるいはスケッチブック等を提示し、口頭で説明を行う。

- ・文字等の大きさは、2m離れた距離から見える程度にしてください。
- ・ホワイトボード又は黒板に紙を貼ることができます。貼るためのマグネット、テープ等は大学で準備します。
- ・ホワイトボード又は黒板に紙を貼る場合には、合計で最大A0版（841mm×1189mm）程度までとしてください。
- ・必要に応じて、資料の配付も可能です。配付する場合には、4部準備してください。

■ **資料配付形式**：紙資料を配付し、口頭で説明を行う。

- ・紙資料を4部準備してください。

■ **口頭形式**：口頭のみでプレゼンテーションを行う。

■ **組み合わせ形式**：上記の形式を組み合わせで行う。

- 内容として、以下の4点のうち少なくとも1点に関連させて、現在の社会における問題点を指摘し、自身の経験、能力、意欲等に関連づけて、解決策を提案してください。また、この提案を通して、自身が信州大学教育学部に入学し、長野県の学校教員になる人材として適切であることをアピールしてください。

- ・中山間地や小規模校において行われる教育活動の学修
- ・小規模校、複式学級等でICT機器等を活用した教育活動の学修
- ・特別な支援が必要な児童生徒や外国籍児童生徒と係わる教育活動の学修
- ・その他、時事的な教育問題、地域の教育問題

注意事項

- 個別面接に関する注意事項

- ・PCの接続不良の場合、状況に応じて公平な評価ができる形で試験を実施します。接続不良に備えて、ディスプレイに表示する予定のスライド等を印刷して持参してください。USBメモリ等でデータのバックアップを持参することも推奨します。
- ・PC持ち込み形式では、音声をプレゼンテーションに利用することもできます。ただし、HDMI接続による音声出力ができないことがありますので、PCからの音声出力を利用するか、スピーカーを持参してください。
- ・持参するPCのOS（オペレーティングシステム）に制限はありません。
- ・面接集合場所でPCの充電をすることができます。一般のAC100Vで提供します。充電ケーブルは持参してください。ただし、充電トラブルによる不利益は保障できません。原則として、十分に充

電したうえでPCを持参してください。

- ・ポインターや指示棒を持参して使用することができます。
- ・プレゼンテーションの形式は、評価に影響しません。プレゼンテーションの形式にかかわらず、公平に評価します。
- ・資料配付形式以外では、資料の配付は任意です。配付資料の有無にかかわらず、公平に評価します。

○ その他の注意事項

- ・過去の面接の手順を本学部ホームページ（過去の入試情報 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/prospective/kako/>）で公開していますので、参考にしてください。
- ・面接で使用する言語は日本語とします。
- ・制服やスーツの着用は必須ではありません。暑さ対策を優先してください。
- ・障害等のために受験上の配慮が必要な受験生がいる場合、合理的配慮のため、試験内容を変更することがあります。

(4) 採点・評価基準

① 面接

アドミッション・ポリシーに基づき、学生募集要項に示す出願要件の意欲・適性、信州大学教育学部のカリキュラムへの適応能力を主な評価の観点とします。

② 調査書及びその他出願書類

調査書及びその他出願書類は、面接の参考資料として活用します。

(5) 合否判定基準

面接（調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。）の結果により判定します。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

なお、同点の場合は個別面接の評価の高い者を、さらに同点の場合は調査書の評価の高い者を上位とします。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年9月18日(金)	集団面接、 個別面接	8:00	8:40	9:00~18:00

開門時刻：8:00

- 当日、受験者入場口（正門）で面接集合場所を記載した案内紙を配付します。
- 入室開始時刻から集合時刻までに面接集合場所に集合してください。
- 集合時刻に遅れた場合は面接集合場所へ入り、監督者の指示に従ってください。ただし、集合時刻から20分を過ぎて到着した場合は、受験を認めません。
- 各受験者の面接開始時刻は、当日お知らせします。
- 面接集合場所で長時間お待ちいただくことがありますのでご注意ください。
参考書等を持参して差し支えありません。面接集合場所での待機時間中、勉強等することができます。
- 試験の終了時間は目安であり、受験者数等により前後することがあります。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学長野（教育）キャンパス 長野県長野市西長野6の口

※ 長野市には二つのキャンパス（「長野（教育）キャンパス」と「長野（工学）キャンパス」）があるので、注意してください。

- ・長野（教育）キャンパス…長野駅善光寺口方面
- ・長野（工学）キャンパス…長野駅東口方面

試験場へのアクセスについては、86ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。なお、試験前日は下見ができません。
- 試験場備え付け設備等による事前練習はできません。

(7) 当日の持ち物

☐	令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐	筆記用具
☐	時計 * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐	プレゼンテーションで使用するPC等の道具や資料
☐	昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。 * 面接集合場所での待機時間中、適宜水分補給をしてください。

- 他人と貸借、共有してはいけません。

(8) 「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について

「こども性暴力防止法」の施行に伴い、学校等における実習や児童等と接する諸活動を行う学生に影響が生じることから、出願前にご確認いただきたい重要な事項をお知らせします。必ず以下のページをご確認ください。

信州大学入試情報ポータル（「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について）

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/koseibouhou/post-3.html

〈学校推薦型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の①又は②に該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

ただし、学校長が本学部推薦できる人数は、①に該当する者については、1人としませんが、②に該当する者については、推薦できる人数に制限はありません。

① 次の各号全てに該当する者

- a 長野県外にある高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- b 高等学校における全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- c 教員になるための明確な志望と意欲を有し、その資質・能力を備えている者

② 次の各号全てに該当する者

- a 長野県内にある高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- b 高等学校における全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- c 教員になるための明確な志望と意欲を有し、その資質・能力を備えている者

(2) 募集人員

課程	コース	募集人員
学校教育教員養成課程	図画工作・美術教育コース	4人

(3) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

個別 テスト 等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	実技検査（美術）	50	○	○	○
		面接（口頭試問を含む）	50	○	○	○
調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）						
合 計			100			

① 実技検査：鉛筆デッサンを行います。

② 面 接：個別面接を行います。

(4) 採点・評価基準

- ① 実技検査：美術に関する技能及び表現力を評価します。
- ② 面 接：図画工作・美術教育コースの学生としての意欲・適性を評価します。
- ③ 調査書及びその他出願書類：面接の参考資料として活用します。

(5) 合否判定基準

実技検査及び面接（調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。）の結果を総合して判定します。また、実技検査又は面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年11月21日(土)	実技検査	9:30	9:40	10:00～11:30
	面接	12:30	12:40	13:00～

開門時刻：8:00

➤ 当日、受験者入場口（正門）で試験室及び面接集合場所を記載した案内紙を配付します。

- 入室開始時刻から集合時刻までに試験室又は面接集合場所に集合してください。
- 実技検査は、集合時刻に遅れた場合は試験室入口で監督者の指示に従ってください。ただし、集合時刻から20分を過ぎて到着した場合は、受験を認めません。
- 面接は、集合時刻に遅れた場合は面接集合場所へ入り、監督者の指示に従ってください。ただし、集合時刻から20分を過ぎて到着した場合は、受験を認めません。
- 各受験者の面接開始時刻は、当日お知らせします。
- 面接は、受験者数によって終了時刻が17時以降となることがあります。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学長野（教育）キャンパス 長野県長野市西長野6の口

※ 長野市には二つのキャンパス（「長野（教育）キャンパス」と「長野（工学）キャンパス」）があるので、注意してください。

- ・長野（教育）キャンパス…長野駅善光寺口方面
- ・長野（工学）キャンパス…長野駅東口方面

試験場へのアクセスについては、86ページの「Ⅳ 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。なお、試験前日は下見ができません。

(7) 当日の持ち物

☐	令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐	筆記用具
☐	時計 * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐	鉛筆デッサン用具一式（画板、用紙、イーゼルを持参する必要はありません。）
☐	昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。 * 面接集合場所での待機時間中、適宜水分補給をしてください。

- 他人と貸借、共有してはいけません。

(8)「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について

「こども性暴力防止法」の施行に伴い、学校等における実習や児童等と接する諸活動を行う学生に影響が生じることから、出願前にご確認いただきたい重要な事項をお知らせします。必ず以下のページをご確認ください。

信州大学入試情報ポータル（「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について）

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/koseibouhou/post-3.html

〈学校推薦型選抜Ⅱ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の①又は②に該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

ただし、学校長が本学部推薦できる人数は、①に該当する者については、学校推薦型選抜Ⅱを実施する各コースにそれぞれ1人、合計11人以内としますが、②に該当する者については、推薦できる人数に制限はありません。

① 次の各号全てに該当する者

- a 長野県外にある高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- b 教員になるための明確な志望と意欲を有し、その資質・能力を備えている者

② 次の各号全てに該当する者

- a 長野県内にある高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- b 教員になるための明確な志望と意欲を有し、その資質・能力を備えている者

(2) 募集人員

課程	コース	募集人員
学校教育教員養成課程	現代教育コース	10人
	野外教育コース	4人
	国語教育コース	5人
	英語教育コース	8人
	社会科教育コース	8人
	数学教育コース	6人
	理科教育コース	4人
	音楽教育コース	5人
	保健体育コース	3人
	特別支援教育コース	4人
	心理支援教育コース	4人
計		61人

(3) 選考方法

大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

- ① 第1次選考：コースごとに実施する面接試験（口頭試問を含む）や実技試験により選考します。
調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。
- ② 最終選考：第1次選考合格者のうち、各コースが定める大学入学共通テスト合計の得点率が原則として50%以上の者を最終合格者としてします。

※ 面接（口頭試問を含む）は、個別面接、集団面接、あるいはその両方を行います。

コース	個別 テスト 等 ①	教科等	科目等		配点	学力の3要素		
						知	思	主
現代教育 数学教育 理科教育		その他	面接（口頭試問を含む）		300	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）					
	大学入学 共通 テスト ②	教科	科目	受験を要する科目等	配点	○	○	主
		国	国	左の科目	200			
		地歴	地地、歴日、歴世、 地歴公、公倫、公政	左の6科目から1科目選択	100			
		公民						
		数	数Ⅰ、数ⅠA	左の2科目から1科目選択	100			
			数ⅡBC	左の科目	100			
		理	基礎、物、化、生、 地学	左の5科目から1科目選択	100			
		外	英	左の科目	200			
		情	情	左の科目	100			
	合 計			900				
【大学入学共通テスト】欄 28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。								

コース	個別テスト等	教科等	科目等				配点	学力の3要素		
								知	思	主
野外教育	①	その他	実技（課題解決能力検査）				50	○	○	○
			面接（口頭試問を含む）				50	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）							
		合 計				100				
	②	教科	科目		受験を要する科目等		配点	知	思	主
		国	国		左の科目		200	○	○	
		数	①	数Ⅰ、数ⅠA	左の2科目から1科目選択	①②③ から 1つ選択 ※1	100			
			②	数ⅡBC	左の科目					
		理	③	基礎、物、化、生、地学	左の5科目から1科目選択					
		外	英		左の科目		200			
		情	情		左の科目		50			
	合 計				550					

【大学入学共通テスト】欄

28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

※1 ①、②、③から2つ以上受験した場合は、最も得点の高い科目の成績を利用します。

【実技検査内容】

課題解決能力検査（内容は当日指示）を行います。

「課題解決能力検査」は、イニシアティブゲームあるいはASE（Action Socialization Experience）を指し、グループで課題に取り組みます。

実技検査を課すため、不慮の事故に備えて傷害保険に加入されることをお勧めします。

コース	個別 テスト 等 ①	教科等	科目等		配点	学力の3要素		
						知	思	主
国語教育 英語教育 保健体育 特別支援 教育 心理支援 教育		その他	面接（口頭試問を含む）※1		300	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）					
	大学入学 共通 テスト ②	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知	思	主
		国	国	左の科目	200	○	○	
		地歴	地地、歴日、歴世、	左の6科目から1科目選択	100			
		公民	地歴公、公倫、公政					
		数	数Ⅰ、数ⅠA	左の2科目から1科目選択	100			
			数ⅡBC	左の科目	100			
		理	基礎、物、化、生、 地学	左の5科目から1科目選択	100			
		外	英	左の科目	200			
		情	情	左の科目	50			
	合 計			850				

【個別テスト等】欄

※1 英語教育コースでは、英語による口頭試問を含みます。

【大学入学共通テスト】欄

28ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

コース	個別テスト等 ①	教科等	科目等		配点	学力の3要素		
						知	思	主
社会科教育		その他	面接（口頭試問を含む）		300	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）					
	大学入学共通テスト ②	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知	思	主
		国	国	左の科目	200	○	○	
		地歴	地地、歴日、歴世、	左の5科目から1科目選択	100			
		公民	公倫、公政					
		数	数Ⅰ、数ⅠA	左の2科目から1科目選択	100			
			数ⅡBC	左の科目	100			
		理	基礎、物、化、生、 地学	左の5科目から1科目選択	100			
		外	英	左の科目	200			
		情	情	左の科目	50			
	合 計			850				
【大学入学共通テスト】欄 28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。								

コース	個別テスト等	教科等	科目等				配点	学力の3要素		
								知	思	主
音楽教育	①	その他	実技検査（音楽）				150	○	○	○
			面接（口頭試問を含む） ※ 1				150	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）							
		合 計					300			
	②	教科	科目		受験を要する科目等		配点	知	思	主
		国	国		左の科目		200	○	○	
		数	①	数Ⅰ、数ⅠA	左の2科目から1科目選択	100				
			②	数ⅡBC	左の科目					
		理	③	基礎、物、化、生、地学	左の5科目から1科目選択					
		外	英	左の科目		200				
		情	情	左の科目		50				
	合 計					550				

【個別テスト等】欄

※ 1 楽典に関する口頭試問を含みます。

【大学入学共通テスト】欄

28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

※ 2 ①、②、③から2つ以上を受験した場合は、最も得点の高い科目の成績を利用します。

【実技検査内容】

以下の①、②、③の検査全てを受験してください。

全ての演奏曲目は暗譜でも楽譜を見ながらでも構いません。

①声楽 下記4曲の中からいずれかの1曲を選び、無伴奏で歌ってください。

Giordani, T. Caro mio ben

Scarlatti, A. Sento nel core

成田為三 浜辺の歌（第1節、第2節のみ）

山田耕柞 赤とんぼ（第1節、第2節のみ）

②ピアノ 下記4曲の中からいずれかの1曲を選び、ピアノ伴奏部分を弾いてください。

Giordani, T. Caro mio ben

Scarlatti, A. Sento nel core

成田為三 浜辺の歌（第1節、第2節のみ）

山田耕柞 赤とんぼ（第1節、第2節のみ）

* ①と②は同一の曲でも異なる曲でも可能です。試験時に演奏する曲名と作曲者名を口頭で伝えてください。

* ②ピアノ伴奏譜の版の選択は任意とします。オリジナル版でも簡易版でも構いません。

③器楽 任意の楽器による自由曲を1曲演奏してください（繰り返しは省略）。

* 「音楽実技検査自由曲 曲目届」に作曲者、曲名、演奏する楽器名を記入して提出してください。

* 受験可能な楽器の種類はピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、和楽器などします。

* 伴奏のある楽曲の場合、無伴奏で演奏してください。

* ピアノ以外の楽器は持参できる楽器とし、当日持参してください。

(4) 採点・評価基準

大学入学共通テスト及び個別テスト等の成績を得点化して評価します。

① 面接

全コース：志望した各コースの学生としての意欲・適性を評価します。

② 調査書及びその他出願書類

全コース：面接の参考資料として活用します。

③ 実技検査

課題解決能力検査（野外教育コース）：野外教育における課題解決能力を評価します。

声楽・ピアノ・器楽（音楽教育コース）：音楽に関する技能及び表現力を評価します。

(5) 合否判定基準

コース	合否判定基準
現代教育コース 国語教育コース 英語教育コース 社会科教育コース 数学教育コース 理科教育コース 保健体育コース 特別支援教育コース 心理支援教育コース	(1) 第1次選考：面接（調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。）の成績により判定します。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。 (2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、原則として、令和9年度大学入学共通テストに対して各コースが定める配点合計の得点率が50%以上の者を最終合格者とします。
野外教育コース 音楽教育コース	(1) 第1次選考：実技検査及び面接（調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。）の成績により判定します。ただし、実技検査又は面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。 (2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、原則として、令和9年度大学入学共通テストに対して各コースが定める配点合計の得点率が50%以上の者を最終合格者とします。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	コース	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年 11月21日(土)	現代教育コース	面接	9:30	9:40	10:00～
	野外教育コース	実技検査	8:30	8:40	9:00～12:00
		面接	12:30	12:40	13:00～
	国語教育コース	面接	12:30	12:40	13:00～
	英語教育コース	面接	9:30	9:40	10:00～
	社会科教育コース	面接	12:30	12:40	13:00～
	数学教育コース	面接	12:30	12:40	13:00～
	理科教育コース	面接	12:30	12:40	13:00～
	音楽教育コース	実技検査	8:30	8:40	9:00～12:00
		面接	12:30	12:40	13:00～
	保健体育コース	面接	12:30	12:40	13:00～
	特別支援教育コース	面接	12:30	12:40	13:00～
	心理支援教育コース	面接	12:30	12:40	13:00～

開門時刻：8:00

- 当日、受験者入場口（正門）で集合場所を記載した案内紙を配付します。
- 入室開始時刻から集合時刻までに集合場所に集合してください。
- 集合時刻に遅れた場合は集合場所へ入り、監督者の指示に従ってください。ただし、集合時刻から20分を過ぎて到着した場合は、受験を認めません。
- 各受験者の面接開始時刻は、当日お知らせします。
- 面接は、受験者数によって終了時刻が17時以降となることがあります。
- 音楽教育コースの面接については、実技検査終了後、午前中に実施する場合があります。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学長野（教育）キャンパス 長野県長野市西長野6の口

※ 長野市には二つのキャンパス（「長野（教育）キャンパス」と「長野（工学）キャンパス」）があるので、注意してください。

- ・長野（教育）キャンパス…長野駅善光寺口方面
- ・長野（工学）キャンパス…長野駅東口方面

試験場へのアクセスについては、86ページの「Ⅳ 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。なお、試験前日は下見ができません。
- 試験場備え付け設備等による事前練習はできません。

(7) 当日の持ち物等

《全コース》	
☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票	* インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具	
☐ 時計	* 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐ 昼食・飲み物	* 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。 * 午前から試験を実施するコースについては各自昼食をご用意ください。午後から試験を実施するコースは、昼食を済ませてから入場してください。
《野外教育コース》	
☐ 運動に適した服装	
☐ 体育館用シューズ	
☐ 健康保険証	
《音楽教育コース》	
☐ 器楽で使用するピアノ以外の楽器（必要な場合）	

- 他人と貸借、共有してはいけません。

(8) 「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について

「こども性暴力防止法」の施行に伴い、学校等における実習や児童等と接する諸活動を行う学生に影響が生じることから、出願前にご確認いただきたい重要な事項をお知らせします。必ず以下のページをご確認ください。

信州大学入試情報ポータル（「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について）

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/koseibouhou/post-3.html

〈学校推薦型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格

高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者で、下記の推薦要件を満たすものと学校長が責任を持って推薦でき、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

(2) 推薦要件

応用経済学科又は総合法律学科での勉学を前提とした明確な将来志望を持ち、例えば、企業組織等のリーダーとして活躍すること、行政組織の中で公共政策の立案運営にたずさわること、また、こうした分野で国際的に活躍することなどをを目指す者で、本学部で修学するのに必要な基礎学力と積極的な勉学姿勢を有し、かつ次の(a)～(f)の一つ以上に該当するもの

- (a) 学業成績が優秀な者（高等学校における全体の学習成績の状況が4.0以上）
- (b) スポーツの全国レベル等の競技会に出場し、優秀な成績をおさめた者※1※2
- (c) 芸術・文化の分野の全国レベルの発表会に出場し、優秀な成績をおさめた者※1※2
- (d) ① 本学部が指定する英語資格・検定試験において、CEFRのB2相当以上のスコアを有している者（例えば、実用英語技能検定準1級以上、GTEC 1180点以上、TOEFL-iBT 72点以上（1120のスコア）もしくは4点以上（1-6のバンドスコア）など）
② 日商簿記検定1級又は全経簿記能力検定上級を有している者
③ 応用情報技術者（ソフトウェア開発技術者）以上を有している者
④ 学業に関係の深いその他の資格・検定における上記と同等の成績を有している者
- (e) 継続した社会活動での顕著で具体的な実績があり、そのことで広く社会から高い評価を得ている者※1※3
- (f) その他上記に準ずるような実績や経験を有する者※1※4

- 推薦要件(b)～(f)に該当する場合は、実績証明書類（所定様式・要ダウンロード）を提出すること。

※1 団体での競技・発表・活動の場合は、その中でどのような貢献をしたかを明記すること。

※2 当該競技・活動が、高校生の行うスポーツ・活動としてどの程度定着したものであるかも判定の材料とする。

※3 当該社会活動に責任を持つ代表者等の推薦書又は報道等から、その活動が広く社会から高い評価を得ていることが確認できること。

※4 当該実績・経験に責任を持つ代表者等の推薦書又は報道等から、その活動が広く社会から高い評価を得ていることが確認できること。

- 推薦要件(b)～(d)で出願を予定していた者で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会や資格・検定試験が中止、延期又は規模縮小したことに伴い該当する実績を収めることはできなかったが、成果獲得に向け努力していた場合は、推薦要件(f)で出願することが可能です。

該当者は、出願までに最も評価の高い実績証明書類を「実績証明書等添付用紙」（16ページ出願書類等を参照）に添付してください。

また、成果獲得に向け行ってきた努力や活動は「自己申告書」（16ページ出願書類等を参照）の⑤の欄に記入してください。

なお、学校長が本学部に推薦できる人数に制限はありません。

(3) 募集人員

学 科	募 集 人 員
応用経済学科	16 人
総合法律学科	10 人
計	26 人

(4) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	面接（口頭試問を含む）	100	○	○	○
		推薦書、自己申告書、調査書（面接の参考資料として活用）				

※ 面接は、複数の本学部教員により志願者 1 人につき 30 分間程度行います。なお、面接には、手元に何も携えない状態で臨んでください。

(5) 採点・評価基準

面接は、志願者の大学での学習に必要な基礎学力の有無を判断し、社会科学に対する適性や能力及び入学の熱意、その他を加味して評価します。推薦書、自己申告書、調査書については、面接の参考資料として活用します。

(6) 合否判定基準

面接（推薦書、自己申告書、調査書は面接の参考資料として活用します。）の結果により判定します。

(7) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	学科	試験科目	集合時刻	試験時間
令和 8 年 11 月 28 日（土）	全学科	面接	9：00～※	

※ 集合時刻は、受験者別に異なります。受付場所と合わせて出願期間終了後の 11 月 13 日頃に「受験に関する学部別のお知らせ」に掲載しますので、本学ホームページ（入試情報ポータル／インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）を確認してください。

- 集合時刻から 2 時間程度で面接等は終了する予定ですが、遅れる場合もありますので、帰宅の列車や飛行機等の時間に注意してください。また、受験番号と面接時間は関係なく、受験番号が早くても面接順が早いとは限りませんので注意してください。
- 指定の集合時刻を過ぎて到着した場合は、受験資格を失うことがあります。
- 試験場で昼食を取ることはできませんが、受験者控室へ飲み物を持ち込むことは可能です。
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭 3-1-1

試験場へのアクセスについては、86 ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。
- 試験当日、付添者は控室にてお待ちください。

(8) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票

* インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの

(9) その他

学校推薦型選抜Ⅰの合格者に対しては、高校までの基礎学力を確認し、入学後円滑に本学部での勉学に移行できるよう、入学前課題を課しています。詳細については、合格者発表後にお知らせします。

〈学校推薦型選抜Ⅱ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 人物が優れ、かつ、志望学科に対して強い関心と学習意欲を持つ者

また、信州大学経済法学部の学校推薦型選抜Ⅰの不合格者は、同一学科を志望する場合に限り、信州大学経済法学部の学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。

なお、学校長が本学部には推薦できる人数に制限はありません。

(2) 募集人員

学 科	募 集 人 員
応用経済学科	20 人
総合法律学科	7 人
計	27 人

(3) 選考方法

大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

大学入学 共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素		
					知	思	主
	国	国	左の科目	200	○	○	
	数	数ⅠA	左の科目	100			
		数ⅡBC	左の科目	100			
	地歴	地地、歴日、歴世、公倫、公政、 基礎、物、化、生、地学	左の10科目から2科目選択 ※1※2	200			
	公民						
	理						
	外	英	左の科目	200			
情	情	左の科目	100				
小 計				900			
個 別 テスト等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	推薦書、調査書、志望理由書		200	○	○	○
合 計				1100			

【大学入学共通テスト】欄
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

※1 「地理歴史」「公民」及び「理科」から3科目受験した場合は、次の①又は②のうち、いずれか高い成績を利用します。

①「地理歴史」「公民」又は「理科」のうち2科目受験した教科の合計得点
②「地理歴史」「公民」又は「理科」のうち2科目受験した教科の第1解答科目と1科目受験した教科の合計得点

また、「地理歴史」「公民」及び「理科」から4科目受験した場合は、次の③～⑤のうち、最も高い成績を利用します。

③「地理歴史」「公民」2科目の合計得点
④「地理歴史」「公民」の第1解答科目と「理科」の第1解答科目の合計得点
⑤「理科」2科目の合計得点

※2 「理科」で「基礎」を受験する場合、選択解答する出題範囲と同一名称を含む科目との組合せ（「物理基礎、化学基礎」と「物理」など）を認めます。

※1の図解

「地理歴史」「公民」及び「理科」から3科目受験した場合

「地理歴史」「公民」 又は 「理科」	2科目受験	第1解答科目	第2解答科目
		得点A	得点B
「地理歴史」「公民」 又は 「理科」	1科目受験	得点C	

①又は②のうちいずれか高い成績
①＝得点A＋得点B
②＝得点A＋得点C

「地理歴史」「公民」及び「理科」から4科目受験した場合

「地理歴史」「公民」	2科目受験	第1解答科目	第2解答科目
		得点A	得点B
「理科」	2科目受験	第1解答科目	第2解答科目
		得点C	得点D

③～⑤のうち最も高い成績
③＝得点A＋得点B
④＝得点A＋得点C
⑤＝得点C＋得点D

(4) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績および出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）を得点化して評価します。

(5) 合否判定基準

大学入学共通テストの成績および出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）を得点化して判定します。

3 理 学 部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/>)

〈総合型選抜Ⅱ〉

《理学科 物理学コース》

(1) 出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者とします。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 学力、人物が優れ、かつ、物理学コースに対して強い関心と学習意欲を持つ者

(2) 募集人員

学科	コース	募集人員
理学科	物理学コース	3人

(3) 選考方法・評価基準

選考は、個別テスト等及び大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素		
					知	思	主
	国	国	左の科目	100	○	○	
	数	数ⅠA	左の科目	150			
		数ⅡBC	左の科目	150			
	理	物	左の科目	300			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	100			
小計				800			
個別テスト等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	面接		100	○	○	○
		調査書及びその他出願書類					
合計				900			
【大学入学共通テスト】欄 28ページからの「共通の注意事項」も参照してください。 【個別テスト等】欄 「面接」及び「調査書及びその他出願書類」から、学力、人物、物理学コースに対する関心、および学習意欲を評価します。							

(4) 合否判定基準

個別テスト等及び大学入学共通テストの得点合計が上位の者を合格とします。ただし、大学入学共通テストの段階表示（スタナイン）を以下の配点に従い計算した際の合計点が43点以上である必要があります。

	教科	科目	配点（＝段階表示×換算率）
大学入学共通テスト	国	国	9（＝9×1）
	数	数ⅠA	13.5（＝9×1.5）
		数ⅡBC	13.5（＝9×1.5）
	理	物	27（＝9×3）
	外	英、独、仏、中、韓	9（＝9×1）
	合 計		72

※ 段階表示とは、分位点による区分法の一つで、受験者を得点順におおよそ4、7、12、17、20、17、12、7、4%の群に分割し、科目別得点を得点の低い方から順に1から9の9段階に換算する方式です。段階表示換算表は、例年、大学入学共通テスト終了後の金曜日に大学入試センターのウェブサイトに掲載されます。

(5) 試験日程及び試験場

① 試験日程及び時間

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和 8 年 10 月 17 日 (土)	面接	8 : 30	8 : 50	9 : 00～

集合場所：理学部 A 棟 1 階 多目的ホール

- 集合時刻を過ぎて到着した場合は受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 面接の時間は当日お知らせします。
- 面接控室ではノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1

試験場へのアクセスについては、86 ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(6) 当日の持ち物

☐ 令和 9 年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具
☐ 昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。

《理学科 化学コース》

(1) 出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 学力、人物が優れ、かつ、化学コースに対して強い関心と学習意欲を持つ者

(2) 募集人員

学科	コース	募集人員
理学科	化学コース	3人

(3) 選考方法・評価基準

選考は、第1次選考を行い、個別テスト等及び大学入学共通テストを課します。

- ① 第1次選考：書類選考（調査書及び自己推薦書・志望理由書）により行い、募集人員の4倍程度の合格者を決定します。
- ② 第1次選考合格者に対し、個別テスト等及び大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素		
					知	思	主
	国	国	左の科目	100	○	○	
	地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、	左の6科目から1科目選択	50			
	公民	公倫、公政					
	数	数ⅠA	左の科目	100			
		数ⅡBC	左の科目	100			
	理	化	左の科目	200			
		物、生、地学	左の3科目から1科目選択	100			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
情	情	左の科目	25				
小 計				875			
個別テスト等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	面接		25	○	○	○
		調査書及びその他出願書類					
合 計				900			
【大学入学共通テスト】欄							
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。							
【個別テスト等】欄							
「面接」及び「調査書及びその他出願書類」から、志望動機、学修意欲、探究活動や課外活動などから見た高校生活の充実度などを評価します。							

(4) 合否判定基準

個別テスト等及び大学入学共通テストの得点合計が上位の者を合格とします。ただし、大学入学共通テストの合計得点率が55%以上である必要があります。

(5) 試験日程及び試験場

① 試験日程及び時間

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和 8 年 10 月 17 日 (土)	面接	8 : 30	8 : 50	9 : 00～

集合場所：理学部 A 棟 1 階 多目的ホール

- 集合時刻を過ぎて到着した場合は受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 面接の時間は当日お知らせします。
- 面接控室ではノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1

試験場へのアクセスについては、86 ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(6) 当日の持ち物

☐ 令和 9 年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具
☐ 昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。

《理学科 地球学コース》

(1) 出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としします。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 幅広い基礎学力を有し、本学において地球学を勉学する強い意志をもつ者
- ③ 以下の(A)もしくは(B)に該当する、地学に関する学習をした者。ただし、(B)に該当する場合は、調査書又は別紙（様式指定なし）に教員がその内容を記載したものを添付してください。

(A) 高等学校において、教科として「地学基礎」「地学」などの地学分野を履修した者

(B) 教科としての履修に限らず、高等学校における課外活動や探究活動、大学・研究機関・博物館等における講義・講演・実習・実験への参加などを通じて、地学に関する内容を学習した経験を有する者

※ 具体例は、理学部ホームページ「地球学コース総合型選抜に関してよくある質問（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/admission/admission-faq.html>）」を参照してください。

(2) 募集人員

学科	コース	募集人員
理学科	地球学コース	5人

(3) 選考方法・合否判定基準

選考は、第1次選考と第2次選考に分けて行い、最終選考として「大学入学共通テスト」を課します。

- ① 第1次選考：書類選考（調査書及び自己推薦書・志望理由書）により行い、募集人員の4倍程度の合格者を決定します。
- ② 第2次選考：第1次選考の合格者に対して行います。面接試験（a. 面接の基本的な資料とするための実地試験、b. 個別の面接）によって選考します。実地試験では自然観察力・実験遂行力・講義理解力等を評価します。

[第1次選考及び第2次選考]

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）	50	○	○	○
		面接の基本的な資料とするための実地試験	350	○	○	○
		面接				
合 計			400			

<評価方法と筆記課題の内容>

- ◎ 午前の実地試験では、野外や室内において地学に関する観察や実験を行い、その結果についてのレポートを課します。自然観察力や実験の遂行力等を評価する基本的な資料とします。
- ◎ 午後の実地試験では模擬授業等を行い、質疑応答の時間を設けたうえで、内容に関するレポートを課します。この選考では、授業理解力や論理構成力等を評価する基本的な資料とします。
- ◎ これらのレポートの内容に関して、個別面接で質疑応答を行います。
- ◎ 出願書類等の内容、第2次選考の実地試験結果をふまえた面接に基づいて、最終評価を行います。

<注意>

- ※ 野外活動や室内実験に適した服装・靴を用意してください。実地試験のうち、野外での観察を行う場合は小雨決行としますので、必要に応じて雨具等を準備してください。
- ※ 実地試験では野外活動や室内実験を行います。安全に十分配慮して実施しますが、万が一の怪我等がご心配な方は各自で傷害保険等へ加入してください。
- ※ 実地試験を途中棄権した場合には、その時点までの結果に基づいて評価します。

- ③ 最終選考 : 第2次選考合格者のうち、令和9年度大学入学共通テストの合計得点率が50%以上の者を最終合格者とします。

【最終選考】

大学入学共通テスト

教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
国	国	左の科目	200	○	○	
地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、	左の6科目から1科目選択	100			
公民	公倫、公政					
数	数ⅠA	左の科目	100			
	数ⅡBC	左の科目	100			
理	基礎、物、化、生、地学	左の5科目から2科目選択 ※1	200			
外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
情	情	左の科目	25			
合 計			925			

【大学入学共通テスト】欄

28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

※1 「理科」で「基礎」を受験する場合、選択解答する出題範囲と同一名称を含む科目との組合せ（「物理基礎、化学基礎」と「物理」など）は認めません。

(4) 試験日程及び試験場

① 第2次選考期日及び時間

期日	教科等	時間
令和8年10月17日(土)	受 付	8:30~8:50
	面接の基本的な資料とするための実地試験: 自然観察力・実験遂行力について評価します。レポート作成時間(1時間程度)を含みます。	9:20~12:00
	昼 食	12:10~12:50
	面接の基本的な資料とするための実地試験: 講義理解力について評価します。レポート作成時間(1時間程度)を含みます。	13:00~14:30
	面 接(個別面接)	15:00~

集合場所: 理学部A棟1階 多目的ホール

- 集合時刻(8:50)を過ぎて到着した場合は受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 面接の時間は当日お知らせします。
- 面接控室ではノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 第2次選考試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1(実地試験は野外で行う場合がある)

試験場へのアクセスについては、86ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



➤ 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(5) 第2次選考 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票
* インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具（黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）
☐ 時計
* 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐ 野外活動や室内実験に適した服装・靴・雨具
* 面接の際に、制服・スーツ等に着替える必要はありません。
☐ 昼食・飲み物
* 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。

《理学科 生物学コース》

(1) 出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としします。

- ① 高等学校を令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 幅広い基礎学力を有し、本学において生物学を勉学する強い意志を持つ者
- ③ 高等学校の授業、課外活動や学校外での活動などで、生物に関する探究活動の経験を有する者

(2) 募集人員

学科	コース	募集人員
理学科	生物学コース	5人

(3) 選考方法

選考は、個別テスト等及び大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

- ① 個別テスト等：面接試験によって選考します。面接では、活動報告書の内容について5分以内で説明をしていただき、続いて質疑応答を行います。説明は、ポスターやパワーポイントなどは使用せず、活動報告書及び追加資料のコピーを見ながら行っていただきます。追加資料は活動報告書に関するもので、学校内外で発表した資料や自作の実験装置のようなアピールすべき点などを記載してください。書式自由 A4 サイズ4枚以内。

② 大学入学共通テスト

大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素		
					知	思	主
	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、	左の6科目から1科目選択	100			
	公民	公倫、公政					
	数	数ⅠA	左の科目	100			
		数ⅡBC	左の科目	100			
	理	生	左の科目	200			
		物、化、地学	左の3科目から1科目選択				
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
情	情	左の科目	25				
小 計				925			
個別テスト等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	面接		250	○	○	○
		調査書及びその他出願書類					
合 計				1175			
【大学入学共通テスト】欄							
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。							

(4) 採点・評価基準

面接では、志望動機、学修意欲、探究活動や課外活動などから見た高校生活の充実度などを評価します。

(5) 合否判定基準

大学入学共通テストと個別テスト等の得点合計が上位の者を合格とします。ただし、大学入学共通テストの合計得点率が60%以上である必要があります。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程及び時間

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和 8 年 10 月 17 日 (土)	面接	8 : 30	8 : 50	9 : 00～

集合場所：理学部 A 棟 1 階 多目的ホール

- 集合時刻を過ぎて到着した場合は受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 面接の時間は当日お知らせします。
- 面接控室ではノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1

試験場へのアクセスについては、86 ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(7) 当日の持ち物

☐ 令和 9 年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 活動報告書とその追加資料のコピー （面接で用いるため）
☐ 昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。

〈学校推薦型選抜Ⅱ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

各高等学校が本学科に推薦できる人数は2人以内とします。ただし、分校がある場合は本校と合算して取り扱います。

- ① 高等学校を令和8年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 高等学校の学業成績が優秀な者
- ③ 学力、人物が優れ、かつ、数学科に対して強い関心と学習意欲を持つ者

(2) 募集人員

学科	募集人員
数学科	4人

(3) 選考方法・合否判定基準

大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

- ① 第1次選考：面接試験（口頭試問を含む）により選考します。調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。面接では、高等学校での履修状況と理解度を確認するため、数学に関する試問を行うとともに、志望動機、学修意欲、探究活動や課外活動などから見た学校生活の充実度などを併せて評価します。

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	面接（口頭試問を含む）	100	○	○	○
		調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）				

- ② 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストの合計得点が550点以上の者を最終合格者としてします。

大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知	思	主
	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、 公倫、公政	左の6科目から1科目選択	100			
	公民						
	数	数ⅠA	左の科目	100			
		数ⅡBC	左の科目	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から1科目選択	200			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
	情	情	左の科目	25			
	合 計				925		
【大学入学共通テスト】欄							
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。							

(4) 試験日程及び試験場

① 試験日程及び時間

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年11月21日（土）	面接	8：30	8：50	9：00～

集合場所：理学部A棟1階 多目的ホール

- 集合時刻を過ぎて到着した場合は受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 面接の時間は当日お知らせします。
- 面接控室ではノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1

試験場へのアクセスについては、86 ページの「Ⅳ 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(5) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具
☐ 昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。必要に応じて各自ご用意ください。 * 面接集合場所での待機時間中、適宜水分補給をしてください。

4 医学部保健学科 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/>)

〈学校推薦型選抜Ⅱ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

各高等学校が本学科に推薦できる人数は、看護学専攻は3人以内、検査技術科学専攻は2人以内とします。ただし、分校がある場合は、本校と合算して取り扱います。理学療法学専攻、作業療法学専攻は、制限はありません。

《看護学専攻・理学療法学専攻・作業療法学専攻》

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 学力・人物に優れる者

《検査技術科学専攻》

- ① 高等学校を令和8年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 学力・人物に優れる者

(2) 募集人員

学科	専攻	募集人員
保健学科	看護学専攻	20人
	検査技術科学専攻	5人
	理学療法学専攻	6人
	作業療法学専攻	5人
計		36人

(3) 選考方法

大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

専攻		教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素			
						知	思	主	
看護学専攻	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○		
		地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、 公倫、公政	左の6科目から1科目選択	50				
		公民							
		数	数ⅠA	左の科目	50				
			数ⅡBC	左の科目	50				
		理	物、化、生	左の3科目から1科目選択	50				
		外	英	左の科目	100				
		情	情	左の科目	50				
		小 計							450
	個別テスト等	教科等	科目等			配点	知	思	主
		その他	面接			300	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）						
		小 計				300			
	合 計					750			

【大学入学共通テスト】欄

28ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

専攻		教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素		
						知	思	主
検査技術科学専攻	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○	
		地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、 公倫、公政	左の6科目から1科目選択	50			
		公民						
		数	数ⅠA	左の科目	100			
			数ⅡBC	左の科目	100			
		理	物、化、生	左の3科目から2科目選択	200			
		外	英	左の科目	200			
		情	情	左の科目	100			
		小 計			850			
	個別テスト等	教科等	科目等		配点	知	思	主
		その他	面接		200	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料としても活用）		100			
		小 計			300			
	合 計					1150		
【大学入学共通テスト】欄								
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。								

専攻		教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素			
						知	思	主	
理学療法専攻	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○		
		地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、 公倫、公政	左の6科目から1科目選択	50				
		公民							
		数	数ⅠA	左の科目	100				
			数ⅡBC	左の科目	100				
		理	物、化、生	左の3科目から1科目選択	100				
		外	英	左の科目	200				
		情	情	左の科目	50				
		小 計							700
	個別テスト等	教科等	科目等			配点	知	思	主
		その他	面接			200	○	○	○
			調査書、推薦書（面接の参考資料として活用）						
			志望理由書			100	○	○	○
		小 計				300			
	合 計					1000			
【大学入学共通テスト】欄									
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。									

専攻		教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素			
						知	思	主	
作業療法学専攻	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○		
		地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、	左の6科目から1科目選択	50				
		公民	公倫、公政						
		数	数ⅠA	左の科目	50				
			数ⅡBC	左の科目	50				
		理	基礎、物、化、生、地学	左の5科目から1科目選択	100				
		外	英	左の科目	150				
		情	情	左の科目	50				
		小 計							550
	個別テスト等	教科等	科目等			配点	知	思	主
		その他	面接			300	○	○	○
			調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）				○	○	○
			志望理由書			100	○	○	○
		小 計				400			
	合 計					950			
【大学入学共通テスト】欄									
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。									

(4) 採点・評価基準

専攻	採点・評価基準
看護学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	専門への意欲・学習意欲・探求意欲・論理的思考・コミュニケーション能力・国際的視点などを総合的に評価します。
検査技術科学専攻	専門への意欲・学習意欲・探求意欲・論理的思考・コミュニケーション能力・自然科学系基礎学力などを総合的に評価します。

(5) 合否判定基準

専攻	合否判定基準
看護学専攻	大学入学共通テストの成績及び面接の結果（調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します）を得点化して判定します。
検査技術科学専攻	大学入学共通テストの成績並びに面接の結果、調査書及びその他出願書類（面接の参考資料としても活用）を得点化して判定します。
理学療法学専攻	大学入学共通テストの成績、面接の結果（調査書及び推薦書は面接の参考資料として活用します）及び志望理由書を得点化して判定します。
作業療法学専攻	大学入学共通テストの成績、面接の結果（調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します）及び志望理由書を得点化して判定します。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	専攻	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年11月28日(土)	全専攻	面接	8:10	8:30	9:00～

入場開始時刻：8:10

集合場所 看護学専攻・作業療法学専攻：医学部保健学科北校舎東側入口

検査技術科学専攻：医学部保健学科南校舎玄関

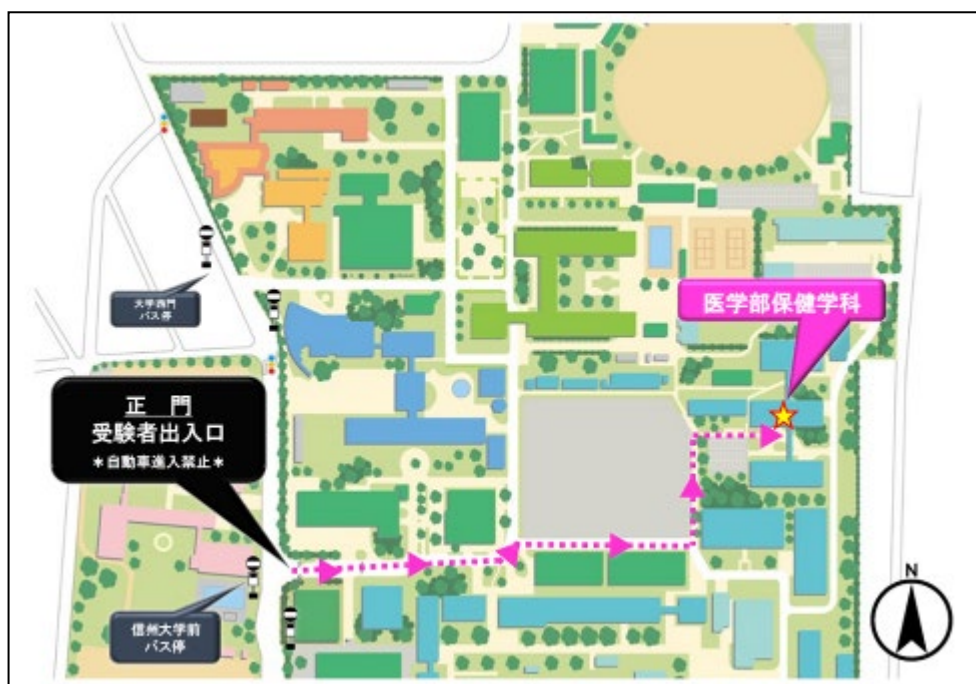
理学療法学専攻：医学部保健学科中校舎玄関

- 大学正門から案内板を目印に「医学部保健学科」にお越しください。
- 集合時刻（8:30）までに面接控室に入り、指定された席についてください。
- 面接控室ではノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレイヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。（面接室への誘導や、別途係員から指示があったら、速やかにかばん等にしまってください。）
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1

試験場へのアクセスについては、86 ページの「Ⅳ 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(7) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票

* インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの

〈総合型選抜Ⅰ（高等学校の全学科対象）〉

（１）出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、合格した場合に入学することを確約できる者としします。

- ① 高等学校を令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 幅広い基礎学力を有し、本学において工学分野を勉強する強い意志を持つ者
- ③ 高等学校における全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者

（２）募集人員

学科	コース	募集人員
工学科	先鋭融合コース	13 人

（３）選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

※ 志願者数の募集人員に対する倍率が概ね 2 倍を超えた場合に、調査書及びその他出願書類により第 1 次選考を行う場合があります。

個別 テスト 等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）	100	○	○	○
		小論文（面接の参考資料として活用）	300			
		面接（口頭試問を含む）				
合 計		400				

〔1〕第 1 次選考実施有無の発表

令和 8 年 9 月 25 日（金）16 時まで、本学部ホームページ (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>) に、第 1 次選考実施の有無を掲載します。

〔2〕第 1 次選考を実施した場合の選考結果の発表

令和 8 年 10 月 7 日（水）14 時に、インターネット出願サイトにログインし、合否を確認してください。

（４）採点・評価基準

① 第 1 次選考（調査書及びその他出願書類）

書類審査においては英語・数学・理科の成績を重視します。

② 面接・小論文

発想力、論理的な説明力、課題解決に至る道筋を立てる力、融合研究に対する関心の高さ、数学と英語の基礎学力を評価します。また、出願時に提出した小論文に関しては、面接での質疑応答を含め総合的に評価します。

（５）合否判定基準

面接（口頭試問を含む）並びに小論文（面接の参考資料として活用）、調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）の結果を総合して判定します。

特に面接（口頭試問を含む）並びに小論文（面接の参考資料として活用）の結果を重視します。

（６）試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験開始時刻
令和 8 年 10 月 17 日（土）	面接 （口頭試問を含む）	8 : 20	8 : 40	9 : 00

※ 集合場所は《受験に関する学部別のお知らせ》に掲載しますので本学ホームページ（入試情報ポータル/インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）を確認してください。必ずダウンロード又は印刷のうえ、保管・熟読してください。

- 集合場所に試験開始時刻から20分を過ぎて到着した場合は、一切受験を認めません。
- 終了予定時刻は、志願者が確定次第、本学部ホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>）でお知らせします。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

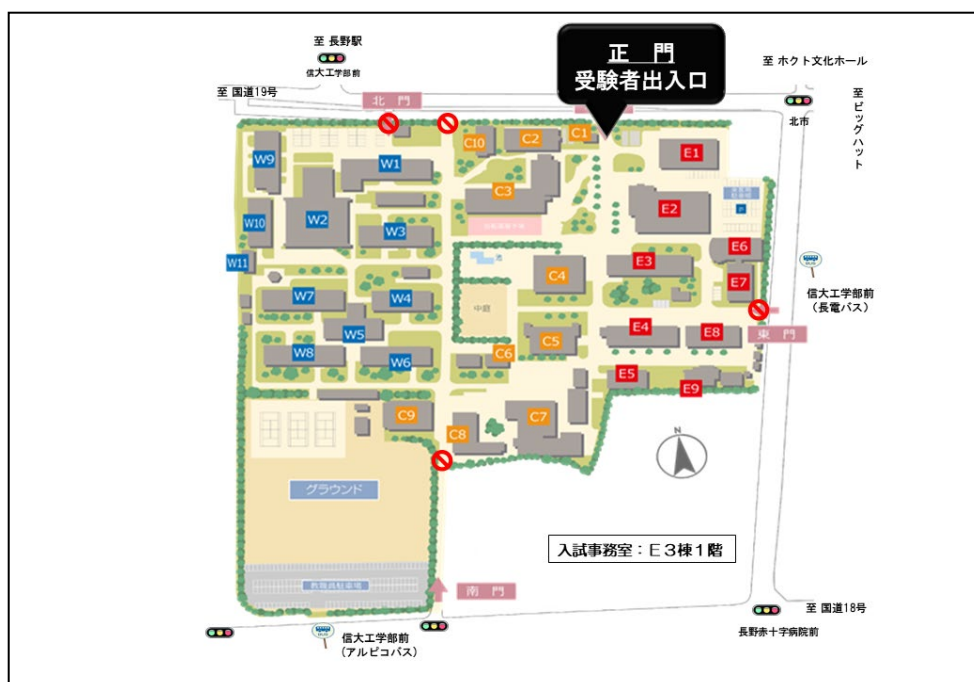
② 試験場

信州大学長野（工学）キャンパス 長野県長野市若里4-17-1【正門から入場してください】

※ 長野市には二つのキャンパス（「長野（工学）キャンパス」と「長野（教育）キャンパス」）があるので、注意してください。

- ・長野（工学）キャンパス…長野駅東口方面
- ・長野（教育）キャンパス…長野駅善光寺口方面

試験場へのアクセスについては、86ページの「Ⅳ 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(7) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票

- * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの

☐ 筆記用具（黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）

☐ 時計

- * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。
- * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。
- * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。

☐ 昼食・飲み物

- * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。
- * 受験するコースの最終面接者の面接終了予定時刻を参考のうえ、昼食は各自適宜ご用意ください。試験未終了者は面接待機中に建物外へ出ることはできません。

(8) 小論文の課題

現代の技術は急速に進化し、複数の工学分野が相互に融合することで新たな価値が生まれています。例えば、情報サイエンス分野と知能機械分野の融合による AI 制御の自動運転車、応用化学分野と建築学分野の融合による快適な居住空間を実現するための材料開発などが挙げられます。このような融合技術は、従来の枠組みを超えた革新的な解決策を提供し、社会に大きな影響を与える可能性があります。ここで現代社会における課題に対し、融合技術により解決する方法を考えます。以下について記載してください。

- ① 現代社会における課題をなにか一つ取り上げてください。
- ② ①の課題を解決するため、工学の中のどのような分野を融合しますか？以下の 9 分野から 2 分野を選択してください。

[応用化学分野、環境・エネルギー材料分野、水環境・土木分野、電気電子分野、機械物理分野、知能機械分野、建築学分野、情報サイエンス分野、情報デザイン分野]

- ③ ②で選択した 2 分野を融合させて①の課題をどのように解決するのか？できるだけ具体的に説明してください。

なお、説明のために図表等を用いても構いません。

※ 小論文の様式に記載の注意事項に留意してください。

※ ②の問題文に記載の 9 分野は信州大学工学部工学科の各コースに対応した分野です。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/courses/>を参考にしてください。

(9) その他

出願時及び試験当日に面接のための資料等を提出・持参しないでください。

〈総合型選抜Ⅰ（高等学校の職業学科対象）〉

（１）出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

- ① 高等学校の職業教育を主とする学科（専門教育に関する各教科の科目を 20 単位以上履修させるものとし、その分野は問いません。）を令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までに、卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 幅広い基礎学力を有し、本学において工学分野を勉強する強い意志を持つ者
- ③ 高等学校における全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者

（２）募集人員

学科	コース	募集人員
工学科	応用化学コース	1 人
	環境・エネルギー材料コース	1 人
	水環境・土木コース	1 人
	電気電子コース	7 人
	機械物理コース	1 人
	知能機械コース	1 人
	建築学コース	1 人
	情報サイエンスコース	5 人
	情報デザインコース	5 人
計		23 人

（３）選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

コース		教科等	科目等	配点	学力の 3 要素		
					知	思	主
応用化学コース 環境・エネルギー材料コース 水環境・土木コース 電気電子コース 機械物理コース 知能機械コース 情報サイエンスコース 情報デザインコース	個別 テスト 等	その他	面接（口頭試問を含む）	100	○	○	○
			調査書及びその他出願書類 （面接の参考資料として活用）				
建築学コース		その他	面接（口頭試問を含む）	100	○	○	○
			スケッチ（面接の参考にする）				
			調査書及びその他出願書類 （面接の参考資料として活用）				

(4) 採点・評価基準

コース	採点・評価基準	
	(工学科共通)	(各コース)
応用化学コース	学習意欲、積極性、将来への目的意識を評価します。	化学に対する関心の高さ、化学の基礎学力を評価します。
環境・エネルギー材料コース		環境・エネルギーに対する関心の高さ、化学の基礎学力を評価します。
水環境・土木コース		水環境・土木工学に対する関心の高さ、数学と物理の基礎学力を評価します。
電気電子コース		数学、物理の基礎学力を総合して評価します。
機械物理コース		数学、物理の基礎学力を総合して評価します。
知能機械コース		数学、物理の基礎学力を総合して評価します。
建築学コース		建築への関心および目的意識の高さ、総合的な基礎学力、主体性や積極性、表現力を評価します。
情報サイエンスコース		情報サイエンス分野に対する関心や経験、情動的発想力・創造力等の人物と、英語、数学の基礎学力を総合して評価します。
情報デザインコース		情報デザイン分野に対する関心や経験、情動的発想力・創造力等の人物と、英語、数学の基礎学力を総合して評価します。

(5) 合否判定基準

面接（口頭試問を含む）並びに調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）の結果を総合して判定します。また、建築学コースは、スケッチ（面接の参考にする）を含みます。

特に面接（口頭試問を含む）の結果を重視します。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	コース	試験科目等	入室開始時刻	集合時刻	試験開始時刻
令和8年11月21日(土)	全コース	面接 (口頭試問を含む)	8:20	8:40	9:00

※ 集合場所は《受験に関する学部別のお知らせ》に掲載しますので本学ホームページ（入試情報ポータル/インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）を確認してください。必ずダウンロード又は印刷のうえ、保管・熟読してください。

- 集合場所に試験開始時刻から20分を過ぎて到着した場合は、一切受験を認めません。
- 終了予定時刻は、志願者が確定次第、本学部ホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>）でお知らせします。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学長野（工学）キャンパス 長野県長野市若里4-17-1【正門から入場してください】

※ 長野市には二つのキャンパス（「長野（工学）キャンパス」と「長野（教育）キャンパス」）があるので、注意してください。

- ・長野（工学）キャンパス…長野駅東口方面
- ・長野（教育）キャンパス…長野駅善光寺口方面

試験場へのアクセスについては、86ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室）への立ち入りはできません。

(7) 当日の持ち物

《全コース》	
☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票	
* インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの	
☐ 筆記用具（黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）	
☐ 時計	
* 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。	
* 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。	
* 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。	
☐ 昼食・飲み物	
* 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。	
* 受験するコースの最終面接者の面接終了予定時刻を参考のうえ、昼食は各自適宜ご用意ください。試験未終了者は面接待機中に建物外へ出ることはできません。	
《建築学コース》	
☐ 消しゴム（練りゴム）・黒鉛筆（4B）	

(8) その他

出願時及び試験当日に面接のための資料等を提出・持参しないでください。ただし、建築学コースにおいては面接時にポートフォリオ（A1 サイズ以下）の持参を認めます。資格や受賞がある場合は、それを証明する書類の原本とコピー（提出用）を併せて持参してください。

〈学校推薦型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

なお、学校長が本学部推薦できる人数に制限はありません。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 高等学校の学業成績が優秀な者
- ③ 次のいずれかに該当する者
 - a 高等学校での教科で特に誇れる良い成績の科目がある者
 - b 課外活動などで特に優れた成績を修めた者
 - c 特に誇れる資格がある者
 - d その他、特筆すべき優れた活動をした者

(2) 募集人員

学科	コース	募集人員
工学科	先鋭融合コース	7人
	応用化学コース	4人
	環境・エネルギー材料コース	4人
	水環境・土木コース	8人
	電気電子コース	8人
	機械物理コース	8人
	知能機械コース	6人
	建築学コース	3人
	情報サイエンスコース	8人
	情報デザインコース	8人
計		64人

(3) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

コース		教科等	科目等	配点	学力の3要素		
					知	思	主
先鋭融合コース 応用化学コース 環境・エネルギー材料コース 水環境・土木コース 電気電子コース 機械物理コース 知能機械コース 情報サイエンスコース 情報デザインコース	個別 テスト 等	その他	面接(口頭試問を含む)	100	○	○	○
			調査書及びその他出願書類 (面接の参考資料として活用)				
建築学コース		その他	面接(口頭試問を含む)	100	○	○	○
			スケッチ(面接の参考にする)				
			調査書及びその他出願書類 (面接の参考資料として活用)				

(4) 採点・評価基準

コース	採点・評価基準	
	(工学科共通)	(各コース)
先鋭融合コース	学習意欲、積極性、将来への目的意識を評価します。	融合研究に対する関心の高さ、数学の基礎学力を評価します。
応用化学コース		化学に対する関心の高さ、化学の基礎学力を評価します。
環境・エネルギー材料コース		環境・エネルギーに対する関心の高さ、化学の基礎学力を評価します。
水環境・土木コース		水環境・土木工学に対する関心の高さ、数学と物理の基礎学力を評価します。
電気電子コース		数学、物理の基礎学力を総合して評価します。
機械物理コース		数学、物理の基礎学力を総合して評価します。
知能機械コース		数学、物理の基礎学力を総合して評価します。
建築学コース		建築への関心および目的意識の高さ、総合的な基礎学力、主体性や積極性、表現力を評価します。
情報サイエンスコース		情報サイエンス分野に対する関心や経験、情報の発想力・創造力等の人物と、英語、数学の基礎学力を総合して評価します。
情報デザインコース		情報デザイン分野に対する関心や経験、情報の発想力・創造力等の人物と、英語、数学の基礎学力を総合して評価します。

(5) 合否判定基準

面接（口頭試問を含む）並びに調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）の結果を総合して判定します。また、建築学コースは、スケッチ（面接の参考にする）を含みます。

特に面接（口頭試問を含む）の結果を重視します。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	コース	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験開始時刻
令和8年11月21日(土)	全コース	面接	8:20	8:40	9:00

※ 集合場所は《受験に関する学部別のお知らせ》に掲載しますので本学ホームページ（入試情報ポータル/インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）を確認してください。必ずダウンロード又は印刷のうえ、保管・熟読してください。

- 集合場所に試験開始時刻から20分を過ぎて到着した場合は、一切受験を認めません。
- 終了予定時刻は、志願者が確定次第、本学部ホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>）でお知らせします。
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学長野（工学）キャンパス 長野県長野市若里4-17-1【正門から入場してください】

※長野市には二つのキャンパス（「長野（工学）キャンパス」と「長野（教育）キャンパス」）があるので、注意してください。

- ・長野（工学）キャンパス…長野駅東口方面
- ・長野（教育）キャンパス…長野駅善光寺口方面

試験場へのアクセスについては、86ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室）への立ち入りはできません。

(7) 当日の持ち物

《全コース》	
☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票	
* インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの	
☐ 筆記用具（黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）	
☐ 時計	
* 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。	
* 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。	
* 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。	
☐ 昼食・飲み物	
* 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。	
* 受験するコースの最終面接者の面接終了予定時刻を参考のうえ、昼食は各自適宜ご用意ください。試験未終了者は面接待機中に建物外へ出ることはできません。	
《建築学コース》	
☐ 消しゴム（練りゴム）・黒鉛筆（4B）	

(8) その他

出願時及び試験当日に面接のための資料等を提出・持参しないでください。ただし、建築学コースにおいては面接時にポートフォリオ（A1 サイズ以下）の持参を認めます。資格や受賞がある場合は、それを証明する書類の原本とコピー（提出用）を併せて持参してください。

6 農学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>)

〈総合型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 高等学校における全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- ③ 学力、人物が優れ、かつ、志望学科・コースに対して強い関心と学習意欲を持つ者

(2) 募集人員

学科	コース	募集人員
農学生命科学科	地域協創特別コース	5人

(3) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）	100	○	○	○
		面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）				

① 第1次選考

志願者数の募集人員に対する倍率が概ね3倍を超えた場合に、書類審査（調査書及び自己推薦書・志望理由書）により第1次選考を行います。

- ※ 書類審査において、自己推薦書と志望理由書を重視します。自己推薦書には、在籍する高等学校での「探究学習」や「課題研究」、あるいは自分自身の体験や経験に基づく「自主研究活動」などについて、レポートとしてまとめてください。志望理由書には、信州大学農学部農学生命科学科地域協創特別コースへ進学を希望する理由と入学後の抱負を記述してください。

② 最終選考

面接試験（プレゼンテーション、口頭試問含む）によって選考します。

- ※ 面接は、30分程度の個別面接で実施します。PCや紙資料等を用いなくて口頭のみで行います。
- ※ 出願時に提出した自己推薦書の内容に基づき、在籍する高等学校での「探究学習」や「課題研究」、あるいは自分自身の体験や経験を踏まえた「自主研究活動」などについてのプレゼンテーション、そのプレゼンテーションに対する質疑応答を行います（プレゼンテーション5分、質疑応答10分程度）。加えて、本コースに進学を希望する理由や入学後の抱負等を述べてください（質疑応答を含め10分程度）。さらに、英語と生物基礎の基礎的な事項に関して口頭試問を行います（5分）。

[1] 第1次選考実施有無の発表

令和8年9月8日（火）16時までに、本学部ホームページ (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>) に、第1次選考実施の有無を掲載します。

[2] 第1次選考を実施した場合の選考結果の発表

令和8年10月7日（水）14時に、インターネット出願サイトにログインし、合否を確認してください。

(4) 採点・評価基準

面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）では、下記の点について総合的に評価します。

- ・探求力 ある事象、結果に対して、その先にある真理等を追求しようとする姿勢
- ・表現力 他者に対して、自身が得た結果、考えを分かりやすく伝えられる能力
- ・分析力 取り組もうとする課題（問題）の社会的、科学的背景に対する理解力
- ・積極性 物事に対して、自らが進んで取り組もうとする姿勢
- ・協調性 取り組む課題に対して、他者と協力して臨もうとする姿勢
- ・基礎学力 農学を学ぶ上で必要となる語学及び生物基礎に関する基礎的知識および思考力

(5) 合否判定基準

面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）、調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用します。）の結果を総合して判定します。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年10月17日(土)	面接 (プレゼンテーション、 口頭試問を含む)	8:15	8:40	9:00～

集合場所：農学部講義棟

- 講義棟玄関に掲示された案内の指示に従ってください。
- 入室開始時刻から集合時刻までに面接集合場所に集合してください。
- 集合時刻に遅れた場合は面接集合場所へ入り、監督者の指示に従ってください。
- 集合時刻後20分を過ぎて到着した場合は、受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 終了予定時刻は、志願者が確定次第、信州大学農学部ホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>）でお知らせします。
- 面接は、受験者数によって終了時刻が17時以降となることがあります。帰りの交通は余裕を持って計画してください。
- 面接は、受験番号順に個別で行うため、面接集合場所における待機時間が長時間にわたる場合があります。面接集合場所において、ノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304

試験場へのアクセスについては、87ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。（試験場内の歩行や建物外から校舎の位置や入口の場所などを確認することは可能です。）

(7) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具
☐ 時計 * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐ 屋食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。 * 終了予定時刻を参考のうえ、屋食は各自適宜ご用意ください。試験未終了者は面接待機中に建物外へ出ることはできません。

(8) その他

合格者は、大学入学共通テスト（農学部が一般選抜で課している6教科8科目）を必ず受験してください。可否には関係しませんが、入学後の就学指導に必要となりますので、大学入学共通テスト出願時に成績の閲覧を「希望する」と登録し、成績の閲覧期間に確認して報告してください。報告方法の詳細については、合格者発表後にお知らせします。

	教科	科目	受験を要する科目等
大学入学共通テスト	国	国	左の科目
	地歴	地地、歴日、歴世、地歴公、公倫、公政	左の6科目から1科目選択
	公民		
	数	数ⅠA	左の科目
		数ⅡBC	左の科目
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択
	外	英	左の科目
	情	情	左の科目

〈学校推薦型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

なお、学校長が本学部推薦できる人数に制限はありません。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 高等学校における全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- ③ 学力、人物が優れ、かつ、志望学科・コースに対して強い関心と学習意欲を持つ者

(2) 募集人員

学科	コース	募集人員	
		全学科対象	職業教育を主とする学科又は総合学科対象(※)
農学生命科学科	生命・食品科学コース	5人	6人
	食料生産システム科学コース	13人	
	山岳圏森林・環境共生学コース	7人	
計		25人	6人

※ 職業教育に関する教科の科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者を対象とします。

(注) 「職業教育を主とする学科又は総合学科対象」の該当者が、「全学科対象」募集区分に出願することも可能です。ただし、「全学科対象」と「職業教育を主とする学科又は総合学科対象」の二つの募集区分への重複出願はできません。

(3) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	面接(口頭試問を含む)	200	○	○	○
		調査書及びその他出願書類(面接の参考資料として活用)				

- ・個別面接(人物評価と、英語と理科に関する口頭試問)を実施します。
- ・面接時間は、1人あたり25分間程度です。

(4) 採点・評価基準

面接は、学習意欲・将来性・創造性と理科及び英語の基礎学力を総合して評価します。理科の科目は志望コースにより異なります。教科書に記載されている基礎的な事項について質問し、口頭や板書などで解答してもらいます(数問程度)。

コース	理科の科目
生命・食品科学コース	化学基礎、化学、生物基礎、生物
食料生産システム科学コース	生物基礎、生物
山岳圏森林・環境共生学コース	生物基礎、生物

(5) 合否判定基準

面接(調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。)の結果により判定します。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	コース	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年11月21日(土)	生命・食品科学コース 食料生産システム科学コース 山岳圏森林・環境共生学コース	面接 (口頭試問を含む)	8:15	8:45	9:00～

集合場所：農学部講義棟

- 講義棟玄関に掲示された案内の指示に従ってください。
- 入室開始時刻から集合時刻までに面接集合場所に集合してください。
- 集合時刻に遅れた場合は面接集合場所へ入り、監督者の指示に従ってください。
- 集合時刻後15分を過ぎて到着した場合は、受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 終了予定時刻は、志願者が確定次第、信州大学農学部ホームページ (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>) でお知らせします。
- 面接の時間割は試験当日に発表となります。帰りの交通は余裕を持って計画してください。
- 面接の待機時間は長時間にわたる場合があります。
ノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304

試験場へのアクセスについては、87ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。（試験場内の歩行や建物外から校舎の位置や入口の場所などを確認することは可能です。）

(7) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具 （黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）
☐ 時計 * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐ 昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。 * 終了予定時刻を参考のうえ、昼食は各自適宜ご用意ください。試験未終了者は面接待機中に建物外へ出ることはできません。

(8) その他

「職業教育を主とする学科又は総合学科対象」枠の合格者の所属コースは、出願登録サイトで登録した志望コースとなります。出願登録サイトで登録したものからの変更は認めません。

〈学校推薦型選抜Ⅱ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者とします。

なお、学校長が本学部推薦できる人数に制限はありません。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 人物及び高等学校の学業成績が優れている者、かつ、志望学科・コースに対して強い関心と学習意欲を持つ者

また、信州大学農学部学校推薦型選抜Ⅰの不合格者は、同一コースを志望する場合に限り、信州大学農学部学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。

(2) 募集人員

学 科	コ ー ス	募 集 人 員
農 学 生 命 科 学 科	生命・食品科学コース	6人
	食料生産システム科学コース	7人
	山岳圏森林・環境共生学コース	4人
計		17人

(3) 選考方法

大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素		
					知	思	主
	数	数ⅠA	左の科目	100	○	○	
		数ⅡB C	左の科目	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200			
	外	英	左の科目	200			
	小 計				600		
個 別 テスト等	教科等	科目等		配点	知	思	主
	その他	面接		100	○	○	○
		調査書及びその他出願書類（面接の参考資料として活用）					
合 計				700			
【大学入学共通テスト】欄							
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。							

(4) 採点・評価基準

面接では、志望動機、学習意欲、将来性及び創造性などを総合して評価します。

(5) 合否判定基準

大学入学共通テストの成績及び面接の結果（調査書及びその他出願書類は面接の参考資料として活用します。）を得点化して判定します。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	コース	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年12月23日(水)	生命・食品科学コース 食料生産システム科学コース 山岳圏森林・環境共生学コース	面接	12:15	12:45	13:00～

集合場所：農学部講義棟

- 講義棟玄関に掲示された案内の指示に従ってください。
- 入室開始時刻から集合時刻までに面接集合場所に集合してください。
- 集合時刻に遅れた場合は面接集合場所へ入り、監督者の指示に従ってください。
- 集合時刻後15分を過ぎて到着した場合は、受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
- 終了予定時刻は、志願者が確定次第、信州大学農学部ホームページ (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>) でお知らせします。
- 面接の時間割は試験当日に発表となります。帰りの交通は余裕を持って計画してください。
- 面接の待機時間は長時間にわたる場合があります。
ノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物を飲むことは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機、パソコン等の電子機器類は使用できません。
- 21ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304

試験場へのアクセスについては、87ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。（試験場内の歩行や建物外から校舎の位置や入口の場所などを確認することは可能です。）

(7) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具（黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）
☐ 時計 * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐ 昼食・飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂は利用できません。各自ご用意ください。 試験未終了者は面接待機中に建物外へ出ることはできません。

7 繊維学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/>)

〈学校推薦型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

なお、学校長が本学部に推薦できる人数に制限はありません。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 人物及び高等学校の学習成績が優れている者
- ③ 志望する学科の教育目標に合致する強い学習意欲を持つとともに、幅広い基礎学力を有し、繊維学部での学修を経て社会に貢献しようとする強い意志を持つ者

(2) 募集人員

学科	募集人員	
	全学科対象	職業教育を主とする学科対象
先進繊維・感性工学科	21人	2人
機械・ロボット学科	5人	－
化学・材料学科	19人	1人 (工業に関する学科のみ対象)
応用生物科学科	12人	－
計	57人	3人

(注)「職業教育を主とする学科」の該当者が、「全学科対象」募集区分に出願することも可能です。ただし、「全学科対象」と「職業教育を主とする学科対象」の二つの募集区分への重複出願はできません。

(3) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	面接（口頭試問を含む）※1	200	○	○	○
		出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）				

※1 先進繊維・感性工学科及び化学・材料学科においては、数学・物理基礎・物理・化学基礎・化学、機械・ロボット学科においては、数学・物理基礎・物理、応用生物科学科においては、化学基礎・化学・生物基礎・生物・英語の基礎的内容を含みます。出題範囲は、高等学校学習指導要領に示されている学習内容のうちの下表の範囲とします。

教科	科目	出題範囲
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ	全内容
	数学A	(1) 図形の性質、(2) 場合の数と確率
	数学B	(1) 数列
	数学C	(1) ベクトル、(2) 平面上の曲線と複素数平面
理科	物理基礎	全内容
	物理	(1) 様々な運動、(2) 波、(3) 電気と磁気
	化学基礎	全内容
	化学	(1) 物質の状態と平衡、(2) 物質の変化と平衡、(3) 無機物質の性質、(4) 有機化合物の性質
	生物基礎	全内容
	生物	(1) 生物の進化、(2) 生命現象と物質、(3) 遺伝情報の発現と発生、(4) 生物の環境応答
英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ	全内容

(4) 採点・評価基準

学科	採点・評価基準
先進繊維・感性工学科	先進繊維・感性工学科では、繊維製品をはじめとした広範な分野で新しい製品の価値を創造できる技術者の育成と、感性を知り感性を活用することにより人間の視点から新しい製品やサービスをデザインし、幅広い分野で活躍できる人材の育成を目指しています。そのため能力、学力、適性を、面接及び出願書類で総合的に判断します。 面接では、先進繊維・感性工学科で学ぶに際して不可欠な数学、物理、化学の基礎的内容の試問を行うとともに、志望動機、熱意、コミュニケーション能力などを評価します。
機械・ロボット学科	機械工学および工学、またはそれらの生命科学や医療への応用に強い関心を持ち、自ら行動して学ぶ意欲のある人材を求めます。ロボコン、プログラミング、ものづくり活動、課題研究、科学部での活動など、科学技術分野に関連する取り組みにおいて、自分なりに工夫し試行錯誤した経験を持つ者を歓迎します。活動の規模や成果の大小は問いません。面接では、取り組みの内容とそこから何を学んだかを自分の言葉で説明できることを重視するとともに、数学・物理に関する基礎的な試問を行います。
化学・材料学科	化学・材料学科では、環境を重視し持続可能な社会実現に向けて幅広く活躍できる化学を基礎とする人材の育成を目指しており、そのための能力、学力、適性を面接及び出願書類で総合的に判断します。 面接では、高校での履修状況と理解度を確認するため、化学・材料学科で学ぶに際して不可欠な数学、物理、化学の基礎的内容の試問を行うとともに、志望動機、熱意、コミュニケーション能力、将来への抱負、課外活動や社会活動などから見た高校生活の充実度などを評価します。
応用生物科学科	応用生物科学科では、「DNAから環境まで」幅広い生命現象について教育と研究を行っています。これらを私たちの生活向上に利用するために、応用生物科学の分野で幅広く活躍できる人材の育成を目指します。そのための能力、学力、適性を面接及び出願書類で総合的に判断します。 面接では、高校での履修状況と理解度を確認するため、応用生物科学科で学ぶに際して必要となる、化学、生物、英語に関する試問を行うとともに、志望動機、熱意、コミュニケーション能力、将来への抱負、課外活動や社会活動から見た高校生活の充実度などを併せて評価します。

(5) 合否判定基準

面接（口頭試問を含む）を複数の面接・採点員によって点数化し、調査書（全体の学習成績の状況など）、推薦書及び志望理由書の内容を考慮し、総合して判定します。

(6) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	学科	試験科目	入室開始時刻	集合時刻	試験時間
令和8年11月21日（土）	先進繊維・感性工学科 化学・材料学科	面接 （口頭試問を含む）	8：00	8：40	9：00～
	機械・ロボット学科		12：00	12：40	13：00～
	応用生物科学科		8：00	8：40	8：45～

開門時刻：8：00

集合場所：繊維学部 D2棟

- 志望学科により教室が異なります。D2棟入口の誘導掲示に従って集合してください。
- 面接順は当日お知らせします。また、面接試験の終了時刻は、各学科・各人によって異なります。
- 志望学科により、面接表を記入する場合があります。
- 集合場所に試験開始時刻から30分を過ぎて到着した場合は、一切受験を認めません。
- 入室開始時刻以前は構内に立ち入ることができません。

- 先進繊維・感性工学科、応用生物科学学科の受験者は、試験終了時間が午後になるため、各自昼食をご用意ください。昼食は、指定された試験室の自室でとるようにしてください。
- 面接集合場所ではノートや参考書等の書籍類の閲覧や、持参した飲み物や軽く口にできる物をとることは可能ですが、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は使用できません。また、軽食購入のために退室することはできません。
- 21 ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学上田キャンパス 長野県上田市常田3-15-1

試験場へのアクセスについては、87 ページの「IV 各学部試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(7) 当日の持ち物

☐	令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐	筆記用具 （黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）
☐	時計 * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐	昼食 （先進繊維・感性工学科、応用生物科学学科の受験生）・ 飲み物 * 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。 * 面接集合場所での待機時間中、適宜水分補給をしてください。

〈学校推薦型選抜Ⅱ〉

(1) 出願資格及び推薦要件

次の各号全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者とします。

なお、学校長が本学部推薦できる人数に制限はありません。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 人物及び高等学校の学習成績が優れている者
- ③ 志望する学科の教育目標に合致する強い学習意欲を持つとともに、幅広い基礎学力を有し、繊維学部での学修を経て社会に貢献しようとする強い意志を持つ者

また、信州大学繊維学部の学校推薦型選抜Ⅰの不合格者は、同一学科を志望する場合に限り、信州大学繊維学部の学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。

(2) 募集人員

学 科	募 集 人 員
先進繊維・感性工学科	5 人
機械・ロボット学科	8 人
化学・材料学科	5 人
応用生物科学科	3 人
計	21 人

(3) 選考方法

大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

学 科	大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素			
						知	思	主	
先進繊維・感性工学科 機械・ロボット学科		数	数ⅠA	左の科目	100	○	○		
			数ⅡBC	左の科目	100				
		理	物、化、生	左の3科目から1科目選択	200				
		外	英	左の科目	200				
小 計				600					
化学・材料学科		個 別 テスト等	教科等	科目等		配点	知	思	主
			その他	出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）		10	○	○	○
			合 計				610		

【大学入学共通テスト】欄

28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

学 科	大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	学力の3要素			
						知	思	主	
応用生物科学科		数	数ⅠA	左の科目	100	○	○		
			数ⅡBC	左の科目	100				
		理	物、化、生	左の3科目から1科目選択	200				
		外	英	左の科目	200				
		小 計			600				
	個 別 テスト等	教科等	科目等			配点	知	思	主
		その他	面接			10		○	○
			出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）			10	○	○	○
	合 計					620			
【大学入学共通テスト】欄									
28 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。									

(4) 採点・評価基準

学 科	採点・評価基準
先進繊維・感性工学科 機械・ロボット学科 化学・材料学科	大学入学共通テストの成績及び出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）を 得点化して評価します。
応用生物科学科	大学入学共通テストの成績、面接及び出願書類（調査書、推薦書、志望理由書） を得点化して評価します。 面接では、志望動機、熱意、コミュニケーション能力、将来への抱負、課外活 動や社会活動から見た高校生活の充実度などを評価します。

(5) 合否判定基準

学 科	合否判定基準
先進繊維・感性工学科 機械・ロボット学科 化学・材料学科	大学入学共通テストの成績及び出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）を 得点化して判定します。
応用生物科学科	大学入学共通テストの成績、面接及び出願書類（推薦書、調査書、志望理由書） を得点化して判定します。

(6) 試験日程

期 日	学科	試験科目	集合時刻	試験時間
令和 8 年 12 月 21 日（月）	応用生物科学科	面接（オンライン）	9 : 00	～※

※ 集合時刻及び試験時間は、各人によって異なります。出願期間終了後の 12 月 10 日（木）頃に《受験に関する学部別のお知らせ》に掲載しますので、本学ホームページ（入試情報ポータル／インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）を確認してください。

➤ オンライン面接に関する詳細（事前接続テストの案内など）は、8 月末までに《受験に関する学部別のお知らせ》に掲載しますので、必ず本学ホームページ（入試情報ポータル／インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）を確認してください。

IV 各学部試験場へのアクセス

各学部とも以下の試験場で実施します。詳細については、30 ページ以降の「Ⅲ 学部別の事項」の各学部のページを確認してください。

※ 学部によりキャンパスが異なりますので、十分注意してください。

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場へのアクセスマップ
教育学部	長野（教育）キャンパス 長野県長野市西長野 6 の口 Tel 026-238-4044 ・ JR 長野駅善光寺口 4 番のりばで、長野市循環バス『ぐるりん号』に乗車（15 分）、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野（教育）キャンパスがあります。（徒歩 2 分） ・ JR 長野駅善光寺口 1 番のりばで、アルピコバス“善光寺大門行き（びんずる号）”“善光寺経由宇木行き”“善光寺・西条経由若槻東条行き”“善光寺・若槻団地経由若槻東条行き”のいずれかに乗車（10 分）、「花の小路」下車、徒歩 7 分。 ・ JR 長野駅善光寺口 7 番のりばで、アルピコバス、“西裾花台団地行き”に乗車（10 分）、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野（教育）キャンパスがあります。（徒歩 2 分）	
経法学部・理学部・医学部保健学科	松本キャンパス 長野県松本市旭 3-1-1 経法学部 Tel 0263-37-3312 理学部 Tel 0263-37-2439 医学部保健学科 Tel 0263-37-2357 ・ JR 松本駅お城口から約 3km（徒歩約 40 分） ・ JR 松本駅お城口バス停 23 番のりばから“信大横田循環線”又は“浅間線”に乗車（約 15 分）、「信州大学前」下車。 ※ 松本駅や試験場付近は路線バスの本数やタクシーの台数が少ないため、徒歩による移動ルートもご確認ください。	
工学部	長野（工学）キャンパス 長野県長野市若里 4-17-1 Tel 026-269-5055 ・ JR 長野駅東口から徒歩約 20 分。 ・ JR 長野駅東口 21 番のりばで、長電バス“日赤線”に乗車（5 分）、「信大工学部」で下車、正門まで徒歩 2 分。（土休日運休） ・ JR 長野駅善光寺口 2 番のりばで、アルピコバス“日赤線経由大塚南行き”“松岡行き”“サンマリン行き”“ビッグハット行き”のいずれかに乗車（8 分）、「信大工学部前」下車、正門まで徒歩 5 分。	

■ この要項に関する問い合わせ先

教育学部入試事務室	〒380-8544 長野県長野市西長野 6 の口	TEL026-238-4044
経法学部入試事務室	〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1	TEL0263-37-3312
理学部入試事務室	〃	TEL0263-37-2439
医学部保健学科入試事務室	〃	TEL0263-37-2357
工学部入試事務室	〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1	TEL026-269-5055
農学部入試事務室	〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304	TEL0265-77-1310
繊維学部入試事務室	〒386-8567 長野県上田市常田 3-15-1	TEL0268-21-5310
学務部入試課	〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1	TEL0263-37-2195

■ ホームページ（入試情報ポータル）https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



発行：信州大学（令和 8 年 7 月） 編集：信州大学学務部入試課